



島根県立安来高等学校 グランドデザイン

「やすぎ」の豊かなリソースと、 「安高」の学びを力に未来に飛び立て！

「やすぎ」のリソース

豊かな自然、歴史、文化、食、産業、芸能、
小中高の強い結びつきによる、
「ひとづくり」「ものづくり」「ことづくり」

このような生徒の皆さん
を待っています！

〈将来は〉

- ✓ 地域を元気にしたい！
- ✓ 地域のために役立ちたい！

〈高校では〉

- ✓ 授業や部活動、地域活動に
しっかり取り組みたい！
- ✓ 仲間と協力して目標に挑戦し、
達成感を得たい！

「きびしく」

判断
行動

自分と向き合う力

「高く」

探究

課題と向き合う力

自己
実現

他者と向き合う力



～きびしく 高く 美しく～

島根県立安来高等学校 全日制 普通科



Founded in 1901

「3つの方針」

目指す（期待される）学校像

120年の歴史と伝統の上に、地域の期待を担う安来市唯一の普通科高校として

- ・生まれ育った地域にある高校で、多様な進路実現を可能にする学校
- ・学習と部活動や生徒会活動など諸活動で得た達成感・充実感が反映され互いに相乗効果を持つ質の高い文武両立を目指す学校
- ・地域と連携した活動を取り入れ、地域に愛される学校

育てたい生徒像 生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

教育目標「きびしく 高く 美しく」のもと

きびしく自らを律し 目標と信念を高く持ち 美しく豊かに生きる

時代の青年の育成を目指す

1 きびしく ～ 態 度 ～ 自分と向き合う力

よりよい（地域）社会の創り手として、自分自身を律し責任ある行動がとれる生徒

2 高 く ～ スキル ～ 課題と向き合う力

新たな価値の創造のために高い理想を持ちその実現に向けて行動し学び（探究）し続けることのできる生徒

3 美 し く ～ 価 値 ～ 他者と向き合う力

地域への愛着を基盤に多様な価値観を認め合う共生社会を生き抜くことができる生徒

生徒をどう育てるか 教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

全ての教育活動を通じて以下の実践を図る

- ・確かな基礎学力を培い、主体的な学習者を育てる授業・行事の実践
- ・生涯を見通したキャリアデザイン力を育み、レジリエンスを醸成する活動の実践
 - * しなやかな強さ・復元力
- ・地域や社会での活動等を通して、他者尊重・自己肯定感・有用感の醸成を図る活動の実践

どんな生徒を待っているか 生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

「きびしく・高く・美しく」を追求できる生徒

- ・自ら学ぶ意欲と姿勢を持ち努力し続けることができる生徒
- ・学業と諸活動に積極的に取り組み文武両立を目指そうとする生徒
- ・他者と協調して豊かな情操を身につけようとする生徒

島根県立情報科学高等学校グランドデザイン

I スクールミッション

1 校訓 《明朗・気概・思いやり》

2 教育目標(本校の使命)

普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を施し、健康で、心豊かな人間性を育成する。

① 地域を担う、情報・ビジネスに関する将来のスペシャリストの育成(専門性の育成)

② 社会人としての規範意識や倫理観を身につけた感性豊かな人間の育成(人間力の育成)

3 目指す学校像

① 未来のビジネス社会を生きる生徒の可能性の拡充に「師弟同行」で挑戦する学校

② 「地域協働」で深い学びを追究する専門高校

II スクール・ポリシー

[グラジュエーション・ポリシー]

1 目指す生徒像

～地域との協働を通じたデジタルイノベーション創出人材の育成～

2 身につけさせたい資質・能力

① 今と未来を見つめ、主体的に取り組む能力(主体性)

●自己成長につながる目標設定力

●「なぜ?」を深掘りする探究力

② 他者と円滑な人間関係を構築する能力・協働する能力(協働性)

●社会で通用する自己表現力・発信力

●他者の意見や価値観を受容する力

●チームで協働し実践する力

③ デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する能力(創造性)

●新たな価値を創造しようとする力

●課題解決のためにITを活用する力

[カリキュラム・ポリシー]

3 教育課程の編成及び実施に関する方針

① 普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を実施する

② 学校設定教科「地域探究」を通じて、以下の学習を実施する

●地域の魅力や課題を学ぶ

●学びと課題を結びつけ解決する学習を実施する

●自分が取り組むべきと認識した課題解決型学習の実施

③ 教科・科目や分野を超えた教育の展開

●持続的な授業改善

●複数教科の連携による教科横断的な授業展開

●全校体制での探究型学習の実施

[アドミッション・ポリシー]

4 入学者の受け入れに関する方針

①求める生徒像

●中学校段階までの基礎学力を身につけた生徒

●情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒

●地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒

松江北高校グランドデザイン 世界の人たれ

～地域社会、国際社会で活躍できる資質・能力の育成～

育てる生徒像【グラデュエーション・ポリシー】

松江北高校では4つの力を高めます

人間関係構築力

知的探究力

自己開拓力

社会貢献力

高い知性と豊かな心情、強い意志を培い、心身ともに健康な人格の形成

カリキュラムの基本方針【カリキュラム・ポリシー】

普通科
理数科の
2学科体制

各教科の授業

「主体的・対話的で深い学び」の実践
普通科：多様な分野への進学に対応
理数科：理数系科目を強化

読む力
書く力
伝える力
の育成

授業外の学び

教室の中だけでは体験できない学びの奨励
学校行事、生徒会活動、部活動
科学オリンピック、資格試験へのチャレンジ
希望者制研修旅行（隠岐島前）
特色ある語学プログラム

探究学習

生徒一人一人が「どう生きたいか」を考える探究活動の推進
普通科：「総合的な探究の時間」
一人一人の興味・関心に基づく探究
近畿研修旅行、キャリア講演会など
理数科：「理数探究」
理数系分野に特化した探究
関東地区研修旅行、キャリア講演会など

求める生徒像【アドミッション・ポリシー】

松江北高校ではこんな生徒を待っています！

- 多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒
- 高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲をもつ生徒
- 学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒
- 社会で活躍することを目指す生徒

松江北高校スクール・ポリシー

島根県立松江北高等学校

校訓：質実剛健・文武両道

スクール・ポリシー：「世界の人たれ」

【育てる生徒像】（グラデュエーション・ポリシー）

- 1 道徳性、社会性を備え、豊かな人間関係を築くことができる生徒（人間関係構築力）
- 2 知的好奇心のもとに、自ら考え、学び続けることができる生徒（知的探究力）
- 3 学習をはじめとして様々な活動に取り組み、将来の可能性を広げることができる生徒（自己開拓力）
- 4 社会で活躍することができる生徒（社会貢献力）

【カリキュラムの基本方針】（カリキュラム・ポリシー）

《読む力・書く力・伝える力の育成》

《普通科・理数科の2学科体制》

○各教科の授業 「主体的・対話的で深い学び」の実践

普通科：多様な分野への進学に対応
理数科：理数系科目を強化

○探究学習 生徒一人一人が「どう生きたいか」を考える探究活動の推進

普通科：「総合的な探究の時間」
一人一人の興味・関心に基づく探究
近畿研修旅行、キャリア講演会など
理数科：「理数探究」
理数系分野に特化した探究
関東地区研修旅行、キャリア講演会など

○授業外の学び 教室の中だけでは体験できない学びの奨励

学校行事、生徒会活動、部活動
科学オリンピック、資格試験へのチャレンジ
希望者制研修旅行（隠岐島前）
特色ある語学プログラム

【求める生徒像】（アドミッション・ポリシー）

- 1 多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒
- 2 高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲をもつ生徒
- 3 学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒
- 4 社会で活躍することを目指す生徒



教 育 目 標 グローバル社会を生き抜き、その持続可能な発展に貢献する志の高い人材を育成する

目 指 す 学 校 像 主体的・探究的な学びを推進し、地域の進学拠点校として信頼される学校

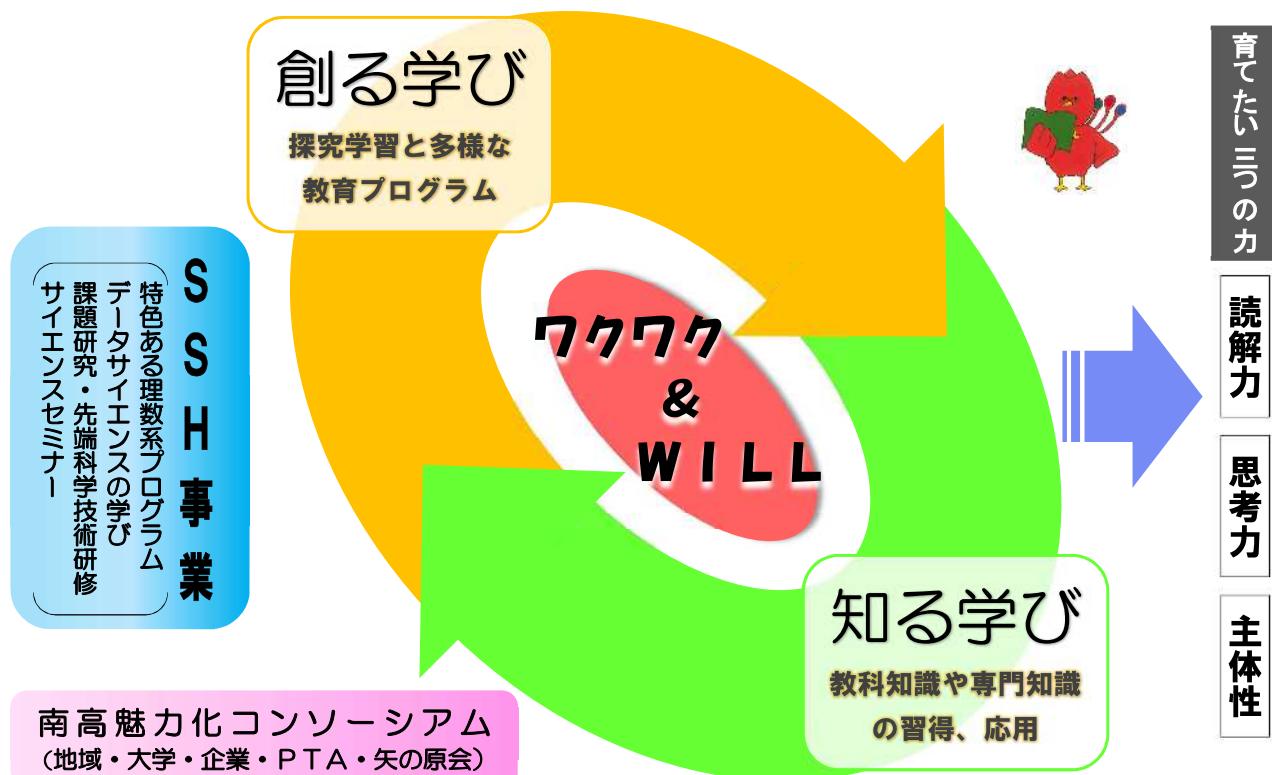
育てたい生徒像

- ◇心身ともに自立し、知識・技能を習得・活用してより深い学びを主体的に実践する生徒
- ◇課題の解決や新たな価値の創造に、他者と切磋琢磨し協働して取り組む生徒
- ◇学びを通じて自らのフィールドを見出し、気概をもって挑戦する生徒

南高の教育活動

自立した学び 個別最適化した学び 多様な他者と協働する学び

～ 知の循環で一人ひとりのワクワクとWILL(意志・未来)を拓く～



重 点 的 な 取 組

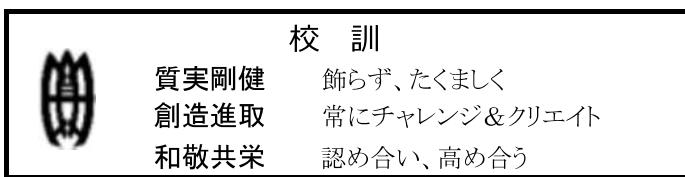
- ◆SSHを柱とした、全校体制での教育魅力化・特色化
- ◆授業改善～探究的な学びの推進、ICT・学校図書館活用
- ◆部活動・生徒会・地域活動等をとおした人間力・社会力の育成
- ◆安心・安全な学びの環境づくり

求 め る 生 徒 像

「学校内外の様々な活動に挑戦しようとする生徒」

- ① 自他を大切にし、様々な人と協力できる生徒
- ② 自分で考え行動する生徒
- ③ 知的好奇心と学び続ける意欲を持つ生徒

松江南高等学校スクールポリシー



【教育目標】

「グローバル社会を生き抜き、その持続可能な発展に貢献する志の高い人材を育成する」

【目指す学校像】

「主体的・探究的な学びを推進し、地域の進学拠点校として信頼される学校」

- ◇生徒に多様な学びや体験の機会を提供し、高い「学力・社会力・人間力」を育成する学校
- ◇授業改善、探究的な学びを推進し、生徒の挑戦と進路実現を支援する学校
- ◇SSH事業、探究科学科、単位制導入などの改革に、進取の気概をもって取り組む学校
- ◇教職員が責任と誇りをもち、保護者、地域と共に「チーム南」で魅力化を進める学校

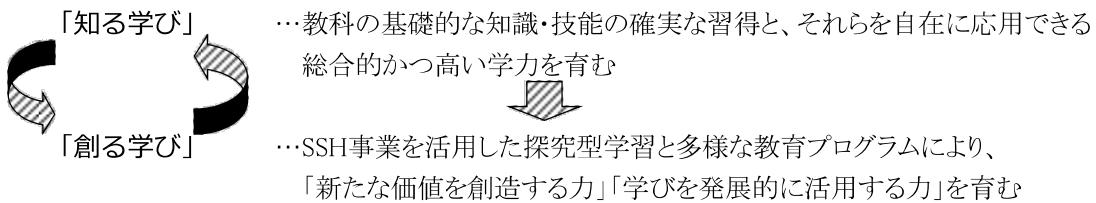
【育てたい生徒像】 (=グラデュエーション・ポリシー)

- ◇心身ともに自立し、知識・技能を習得・活用してより深い学びを主体的に実践する生徒
- ◇課題の解決や新たな価値の創造に、他者と切磋琢磨し協働して取り組む生徒
- ◇学びを通じて自らのフィールドを見出し、気概をもって挑戦する生徒

【本校の教育活動】 (=カリキュラム・ポリシー)

自立した学び・個別最適化した学び・多様な他者と協働する学び

～知の循環で一人ひとりのワクワクと WILL (意志・未来) を拓く～



【育てたい三つの力】

読解力	思考力	主体性
情報を正しく読み取り、解釈し、理解する力	グローバルで幅広な視野と文理融合で柔軟に考える力	自らの意志で目標を決めて取り組む力

【求める生徒像】 (=アドミッション・ポリシー)

「学校内外の様々な活動に挑戦しようとする生徒」

- ①自他を大切にし、様々な人と協力できる生徒
- ②自分で考え行動する生徒
- ③知的好奇心と学び続ける意欲を持つ生徒

松江東高等学校 グランドデザイン

～自立への道程～ 小さな挑戦、小さな気遣い、大きな志



2023年創立40周年

= 教育方針 =
高い知性と、すぐれた人格を備え、心身ともに
健全で、人間性豊かな人材の育成を目指す

育てたい生徒像（グラデュエーション・ポリシー） =
自分らしいライフケインの実現を目指す生徒
持続可能な社会を創造する「地域共創人」
*地域共創人Projectで、地域貢献意欲の高い生徒を育成

人とつながって生きる力を 育てる学び

～さまざまな人と協働する
基礎力を育てる～
多様な人とつながる力を育てる
教育活動

～自他の大切さを認めあう～
すべての教育活動を通じて、生
徒の人権感覚を高め、自他の大切
さが認められている環境づくり
を進める

～互いに支え合い、高め合う～
日々の授業や部活動、生徒会活
動や校外活動等を通じて、互い
に認め合い、高め合う集団づく
りの取組を進める

多文化協働力

= 「東高生が身につける力」を育てる学び（カリキュラム・ポリシー） = ◆確かな学力が柱◆

自分の持つ可能性を拓げるために、様々な活動に挑戦する志を持つ生徒

= スクールミッション（学校の使命） =
地域の大学や企業等と連携した深い学びや、進路希望に応じて主体的に科目選択ができる単位制による学びを通して、持続可能な地域社会の創造をけん引することができる人材を育成する

= 目指す学校像 =
生徒の持つ可能性の拡充に、師弟同行で挑戦する学校
地域連携で深い学びを追究する普通高校

地域共創人育成Project

- 1年 地域に関心を持つ。
地域の価値を知る。
- 2年 地域とのつながりを探究する。
地域とともに挑戦する。
- 3年 地域の中から新しい価値を創造する。

地域社会の「今」と「未来」に 関わる力を育てる学び

- ～「未来」につながる「出会い」を創る～
生徒一人ひとりの学びへの好奇心と
チャレンジ精神を引き出す授業づくり
- ～「楽しみながら学ぶ～
基礎的・基本的な知識の確実な習
得を得る
- 島根大学と連携した授業プログラムなど、生徒自身が意欲を高め、
主体的に学びに挑戦する授業を開く。
- ～地域の今と将来を考える～
○島根大学、地域の企業・団体と連
携した魅力ある地頭探査プログラム
で地域へのよりよい貢献をめざ
す意欲を育み、「実践力」をのばす

★学校運営協議会
社会的
自立力
地域共創力
探究的
学習力
主体的
学習者
としての力

～協働して学びを展開するコシソーシアム～
島根大学・松江市・中小企業家同友会・川津公民館
松江商工会議所・PTA・東雲会・・嵩の嶺会



師弟同行

～いざや磨かんともがらよ（校歌より）～
切磋琢磨

令和5年度 松江東高等学校スクールポリシー

1. 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ・自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒
- ・持続可能な社会を創造する「地域共創人」(地域貢献意欲の高い生徒)

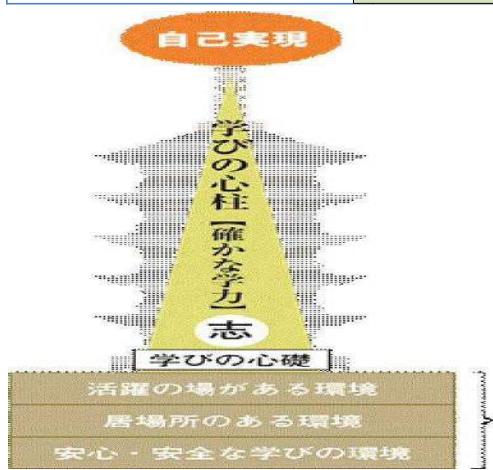
※持続可能な社会の創造をめざし、地域のために行動・実践し、地域と共に未来を描くことを通して、地域貢献意欲を高め、確かな学力のもと、志をもって自分の未来を描き、切り拓きながら未来に向かって挑戦していく生徒

2. 東高生が身につける力を育てる学び(カリキュラムポリシー)

人とつながって生きる力を育てる学び	自己の未来を切り拓いていく力を育てる学び	地域社会の「今」と「未来」に関わる力を育てる学び
<p>～さまざまな人と協働する基礎力を育てる～ 多様な人とつながる力を育てる教育活動</p> <p>＜自他の大切さを認めあう＞</p> <p>○すべての教育活動を通じて、生徒の人権感覚を高め、自他の大切さが認められている環境づくりを進める</p> <p>＜互いに支え合い、高め合う＞</p> <p>○日々の授業や部活動、生徒会活動や校外活動等を通じて、互いに認め合い、高め合う集団づくりの取組を進める</p>	<p>～学びへの挑戦を支える～ 生徒一人ひとりの学びへの好奇心とチャレンジ精神を引き出す授業づくり</p> <p>＜楽しみながら学ぶ＞</p> <p>○基礎的・基本的な知識の確実な習得を促す</p> <p>○島根大学と連携した授業プログラムなど、生徒自身が意欲を高め、主体的に学びに挑戦する授業を展開する</p> <p>＜深く学ぶ＞</p> <p>○教科における、生徒の「なぜ」「どうして」を大切にした学びを通して、深く考える力を伸ばす</p>	<p>～「未来」につながる「出会い」を創る～ 生徒の人生の「ロールモデル」としての魅力ある「大人」との出会いの創出</p> <p>＜自分の今と将来を考える＞</p> <p>○様々な大人との出会いを通して、自分の生き方やあり方を考える場をつくる</p> <p>＜地域の今と将来を考える＞</p> <p>○島根大学、地域の企業・団体と連携した魅力ある地域探究プログラムで、よりよい地域の創造しようとする意欲を育み、「実践力」をのばす</p>

自立への道程

小さな挑戦、小さな気遣い、大きな志



学びの土台の上に立派な五重の塔を建てることで自己実現を目指します。そのため、

柱を建てる礎石（心礎）となる志を大事に柱となる確かな「学力」を育成するため

- ・授業と家庭学習を学びの両輪とし
- ・探究学習で学びを深めていきます

そして、生徒の挑戦を後押し、部活動など様々な教育活動やキャリア教育などを通して「人間力」・「社会力」を高め、屋根や壁など全体が立派な五重の塔を建てます。

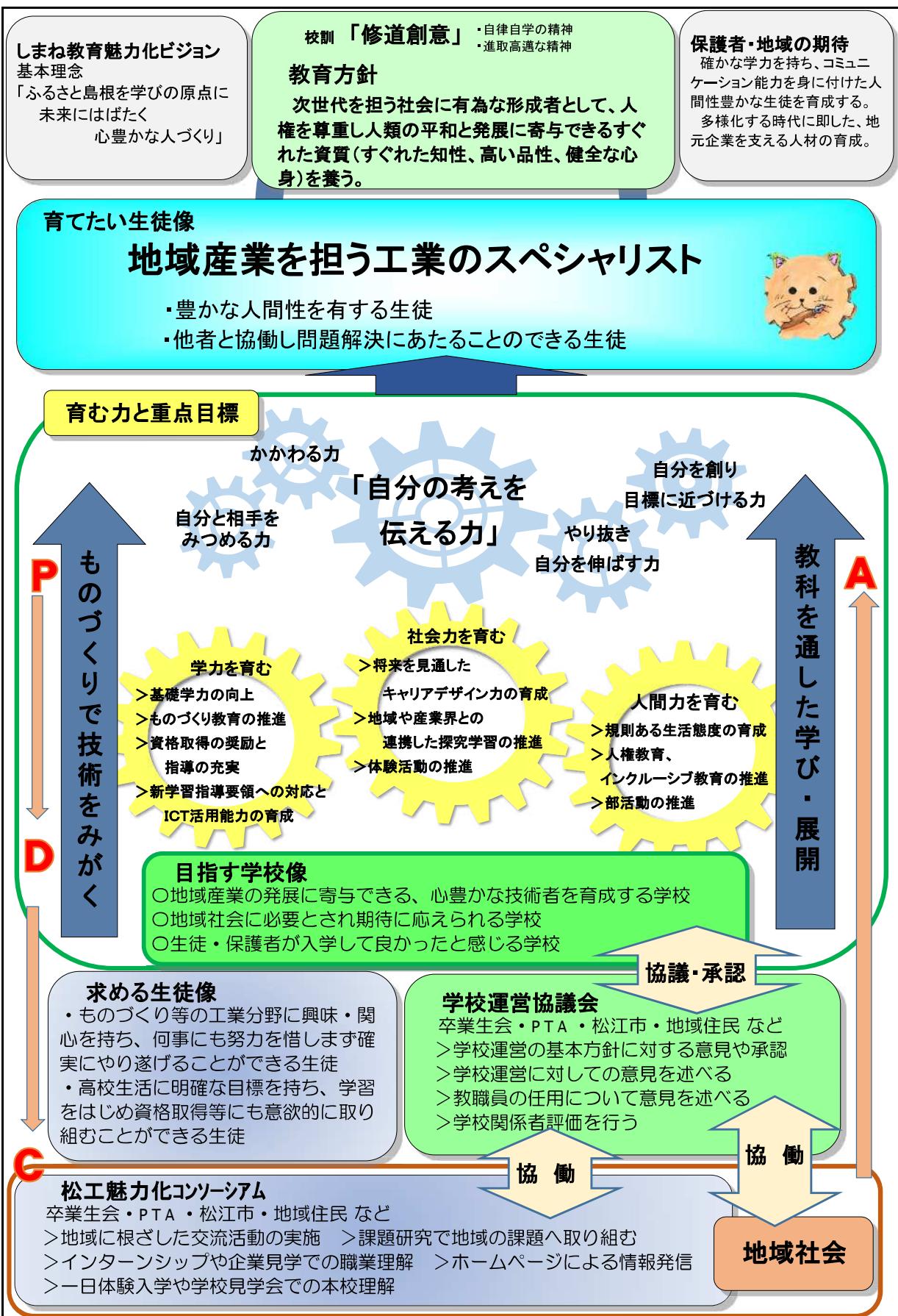
学びの土台としての教育環境

教育環境を整えることが学校の責務

3. 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

自分の持つ可能性を拓げるために、様々な活動に挑戦する志を持つ生徒

令和6年度 島根県立松江工業高等学校 [全日制課程] グランドデザイン



島根県立松江工業高等学校 [全日制課程] の 3 つの教育方針

校訓 修道創意

『修道』自律自学の精神 『創意』新たなものに取り組む進取高邁な精神

目指す学校像

- 地域産業の発展に寄与できる、心豊かな技術者を育成する学校
- 地域社会に必要とされ期待に応えられる学校
- 生徒・保護者が入学して良かったと感じる学校

①生徒育成方針 (グラデュエーションポリシー)

「育てたい生徒像」

- 地域産業を担う工業のスペシャリスト
 - ・豊かな人間性を有する生徒
 - ・他者と協働し問題解決にあたることのできる生徒

「教育目標」

- 学力を育む
 - 基礎学力の向上、ものづくり教育・資格取得の奨励と指導の充実、新学習指導要領への対応と I C T 活用能力の育成
- 社会力を育む
 - 将来を見通したキャリアデザイン力の育成、地域や産業界と連携した探究学習の推進、体験活動の推進
- 人間力を育む
 - 規律ある生活態度の育成、人権教育・インクルーシブ教育の推進、部活動の推進

②教育課程の編成・実施方針 (カリキュラムポリシー)

- 工業技術者として必要な基礎学力や高度な専門知識と技術が身につくよう、共通科目と専門科目をバランスよく編成・実施する。
- 実習と座学の連携、専門科目と共通科目の横断的な学びで学習内容を深化させる。
- 課題研究や地域交流活動等での探究学習を通して、自らの課題に主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
- ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通して、自律的な態度と、相手を思いやる心を育てる。

③生徒募集方針 (アドミッションポリシー)

「求める生徒像」

- ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる生徒
- 高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる生徒

「中学校でつけてほしい力」

- 基礎学力、特に理数系科目
- 基本的な生活習慣、意欲的な学習への取り組み
- 特別活動等や諸活動へ主体的に取り組む力

令和5年度 島根県立松江工業高等学校【定時制課程】 グランドデザイン

しまね教育魅力化ビジョン
基本理念
「ふるさと島根を学びの原点に
未来にはばたく
心豊かな人づくり」

校訓 修道創意

- ・自律自学の精神
- ・進取高邁な精神

保護者・地域の期待
確かな学力を持ち、コミュニケーション能力を身に付けた人間性豊かな生徒を育成する。
多様化する時代に即した、地元企業を支える人材の育成。

教育方針

次世代を担う社会に有為な形成者として、人権を尊重し人類の平和と発展に寄与できるすぐれた資質(すぐれた知性、高い品性、健全な心身)を養う。

生徒育成方針(育てたい生徒像)

社会とのつながり(就労)と、ものづくりの学びを通じて、
自らライフプラン(人生設計)を描き、自己実現できる生徒



県内唯一の、(併設)夜間定時制工業高校

機械科、電気科、建築科

社会と関わる力を育てる(社会力)

- ・アルバイトの奨励
- ・社会的自立と進路希望の実現
- ・キャリア教育の推進
- ・地域と連携した、様々な体験活動やものづくりでの学び

基礎的な知識・技能を身に付ける(学力)

- ・1日4時間の授業で4年間かけてゆっくりと楽しく学ぶ
- ・少人数授業で細やかな指導
- ・学び直しや復習を重視した授業
- ・ものづくりの楽しさを体験的に学ぶ
- ・資格取得を目指す

人間関係をつくる力を育てる(人間力)

- ・教え合い学び合う授業
- ・生徒主体の学校行事、生徒会活動、ホームルーム活動、部活動
- ・課題研究の授業で主体的に他者と協働し、地域と連携する学び

個々のニーズに応じた支援・相談(サポート)

- ・ICTの活用
- ・丁寧で細やかな対応
- ・様々な関係機関やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等との連携

連携

連携

学校運営協議会
(松工魅力化コンソーシアム)

地域社会

連携

連携

家庭、P T A、工窓会

定時制教育振興会

生徒募集方針(求める生徒像)

- 工業の内容に関心をもち、ものづくりや資格取得に興味のある生徒
- 自分自身を高め、自らの生き方・在り方を考えようとする生徒
- 働きながら学ぶことに誇りをもてる、意欲のある生徒
- 学校のルールやマナーを守り、他人に対する思いやりのある生徒

島根県立松江工業高等学校 [定時制課程] の3つの教育方針

校訓 修道創意

『修道』自律自学の精神 『創意』新たなものに取り組む進取高邁な精神

目指す学校像

- 地域産業の発展に寄与できる、心豊かな技術者を育成する学校
- 地域社会に必要とされ期待に応えられる学校
- 生徒・保護者が入学して良かったと感じる学校

①生徒育成方針（グラデュエーションポリシー）

「育てたい生徒像」

- 地域産業を担う工業のスペシャリスト
 - ・豊かな人間性を有する生徒
 - ・他者と協働し問題解決にあたることのできる生徒

「教育目標」

- 学力を育む
 - 基礎学力の向上、ものづくり教育・問題解決型学習の推進、資格取得への挑戦
 - ICT活用能力の育成
- 社会力を育む
 - キャリア教育の推進、地域や産業界との連携・協働活動の推進、持続可能な体験活動の推進
- 人間力を育む
 - 規律ある生活態度の育成、人権教育・インクルーシブ教育の推進、部活動の推進

②教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）

- 工業技術者として必要な基礎学力や高度な専門知識と技術が身につくよう、共通科目と専門科目をバランスよく編成・実施する。
- 実習と座学の連携、専門科目と共通科目の横断的な学びで学習内容を深化させる。
- 課題研究や地域交流活動等での探究学習を通して、自らの課題に主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
- ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通して、自律的な態度と、相手を思いやる心を育てる。

③生徒募集方針（アドミッションポリシー）

「求める生徒像」

- ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる人
- 高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる人

「中学校でつけてほしい力」

- 基礎学力、特に理数系科目
- 基本的な生活習慣、意欲的な学習への取り組み
- 特別活動等や諸活動へ主体的に取り組む力

教育目標

豊かな人間性をもち、高い志を掲げ、主体的に学び、自立する生徒を育成する

生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

～将来、産業経済界をはじめとする地域社会で活躍する人材の育成～

1. 高潔な品位の育成 2. 優れた能力の育成 3. 目的意識の育成

商業科

地域経済を活性化し、継続的に地域に貢献できる人材

情報処理科

ITの高度な専門性を備えた人材

国際ビジネス科

グローバルな視野を持ったビジネスリーダー

学習活動・学校行事・生徒会活動・部活動

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

商業科

広く商業科目を学び、地域経済の発展を担う専門的な知識・技術を身につけ、興味関心に合わせ、幅広い進路選択に対応します。

情報処理科

高度な情報処理技術を学び、ITの急速な進化を遂げたビジネス社会で活躍するための実践力を身につけます。

国際ビジネス科

簿記会計・英語の高度な知識・能力を身に付け、グローバル化が急速に進むビジネスの世界で活躍するために必要な実践的な力を身につけます。

【2年次で選択】

くくり募集（1年次は3学科共通カリキュラム）

◎地域に開かれた協働学習

- 課題研究 ○松商だんだんフェスタ ○IT人材育成事業 ○未来創造プロジェクト

◎高度資格取得

- 簿記検定 ○情報処理検定 ○実用英語検定 ○情報処理技術者試験 など

◎豊かな人間性、社会人教育

- ビジネスマナー ○部活動 ○未来創造探究（学校設定科目）

◎多様な進路選択

- キャリアパスポート活用 ○国際交流体験学習（研修旅行：国際ビジネス科）

松江商業高校未来創造コンソーシアム … 学びを支えるサポーター

- 松江商業高校 ●松江商業高校PTA ●振商会（卒業生会） ●島根県商工労働部雇用政策課
●松江市産業経済部 ●松江商工会議所 ●乃木公民館 ●島根県立大学 他

生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

本校では、下記のような生徒の皆さんのが入学を待っています。

- （1）基本的な生活習慣が身についている生徒
（2）学習・資格取得・部活動等に、目標を持って積極的に取り組むことができる生徒

島根県立松江商業高等学校 スクール・ポリシー

1. 生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

本校では、商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な、以下の力を育成します。

- (1) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (2) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

〈学科別生徒育成方針〉

【商業科】地域経済を活性化し、継続的に地域に貢献できる人材を育成する。

【情報処理科】ITの高度な専門性を備えた人材を育成する。

【国際ビジネス科】グローバルな視野を持ったビジネスリーダーを育成する。

2. 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

本校では、下記のような特色ある教育を提供します。

- (1) 「くくり募集」を実施し、1年次は全科共通の商業の基礎を学習します。2年次からは、それぞれの興味、関心や適性をもとに「商業科」、「情報処理科」、「国際ビジネス科」の3つの学科に分かれて学習します。
 - ① **商業科**：広く商業科目を学び、地域経済の発展を担う専門的な知識・技術を身につけ、興味関心に合わせ、幅広い進路選択に対応します。
 - ② **情報処理科**：高度な情報処理技術を学び、ITの急速な進化を遂げたビジネス社会で活躍するための実践力を身につけます。
 - ③ **国際ビジネス科**：簿記会計・英語の高度な知識・能力を身に付け、グローバル化が急速に進むビジネスの世界で活躍するために必要な実践的な力を身につけます。
- (2) 地域を理解し、地域・企業・大学等との協働によって、専門知識・技能を活用した実践力を身に付けるために、地域に開かれた教育課程や教育活動を実践します。
 - ・課題研究　・松商だんだんフェスタ　・IT人材育成事業　・未来創造プロジェクト
- (3) 学習意欲の向上と学習活動の理論的・体系的な理解を深めるために、資格検定取得を奨励し、目標達成に向け、粘り強く挑戦する機会を設けます。
 - ・全商検定試験1級合格3種目以上
 - ・外部検定資格取得（日商簿記2級・実用英語検定2級以上・基本情報技術者等）
- (4) 豊かな人間性、社会人としての倫理に基づく行動力を身に付けるため、あいさつをはじめとするコミュニケーションを重視した活動を学校内外の教育活動に位置づけます。
 - ・ビジネスマナー　　・部活動　　・未来創造探究（学校設定科目）
- (5) 様々な活動を通して、将来の職業と進路目標を定め、多様な進路選択に対応します。
 - ・キャリアパスポート活用　　・国際交流体験学習（研修旅行：国際ビジネス科）

3. 生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

本校では、下記のような生徒の皆さん入学を待っています。

- (1) 基本的な生活習慣が身についている生徒
- (2) 学習・資格取得・部活動等に、目標を持って積極的に取り組むことができる生徒



島根県立松江農林高等学校のグランドデザイン



① 安全の保障

☆7Sの励行(整理・整頓・清掃・躰・清潔・セキュリティー・セイフティー)

② 学びの保障

☆授業改善の推進(研究授業の組織化・授業評価の推進・ICTの活用)

③ 進路の保障

☆進路指導体制の充実(進路検討会の充実・個人支援の推進・関係機関との連携)

入学時

在学時

卒業時

〈求める生徒像〉

- ・学ぶ意欲を持った生徒
- ・社会に目を向けることができる生徒
- ・人との関わりを大切にする生徒

〈目指すべき学校像〉

- ・生徒を鍛え 地域に開かれ
- 家庭・地域から信頼される学校

〈育てる生徒像〉

- ・他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- ・社会で通用するマナーを身につけた生徒
- ・自分を生かした社会貢献ができる生徒
- ・学ぶ意思を持った進路実現にチャレンジする生徒



基礎的体力 (心身の健康)

【質実・剛健】

飾り気のない逞しい心身力



スローガン：総合的な人間力を身につけ自立して社会貢献できる人材の育成

社会貢献力 (思いやり方)

【奉仕・共同】

他人と力を合わせて
社会貢献を行う力

自己実現力 (学ぶ力)

【自主・創造】

主体的にモノを作り上げる力

ご縁コンソーシアム

高大連携学習・課題解決型の充実

- ・双方向の学習機会への創出

地域連携学習・体験学習の充実

- ・若者と地域との共同体制の構築

県立農林大学校

- ・農業科
- ・林業科

島根大学

- ・生物資源科学部

島根県立大学

- ・看護栄養学部
- ・人間科学部
- ・総合政策学部
- ・短期大学部

松江市

- 地域資源の提供
- 課題の共有

松農会

- 地域伝統等の資源提供
- 世代間連携学習
- 部活動への指導支援

PTA

- 家族と連携した基礎学力定着
- 授業への共同参加
- 学校行事への協働参加

松江農林高等学校



生物生産科



環境土木科



総合学科



デザイン：令和4年度 総合学科 3年1組 武良 心誓
総合学科 2年1組 倉舗 千里

松江農林高等学校・ポリシー

★アドミッション・ポリシー 入学時（求める生徒像）

★カリキュラム・ポリシー 教育課程編成・実施の方針

★グラデュエーション・ポリシー 卒業時（育てる力）

- 学ぶ意欲を持った生徒
- 社会に目を向ける事ができる生徒
- 人との関わりを大切にする生徒

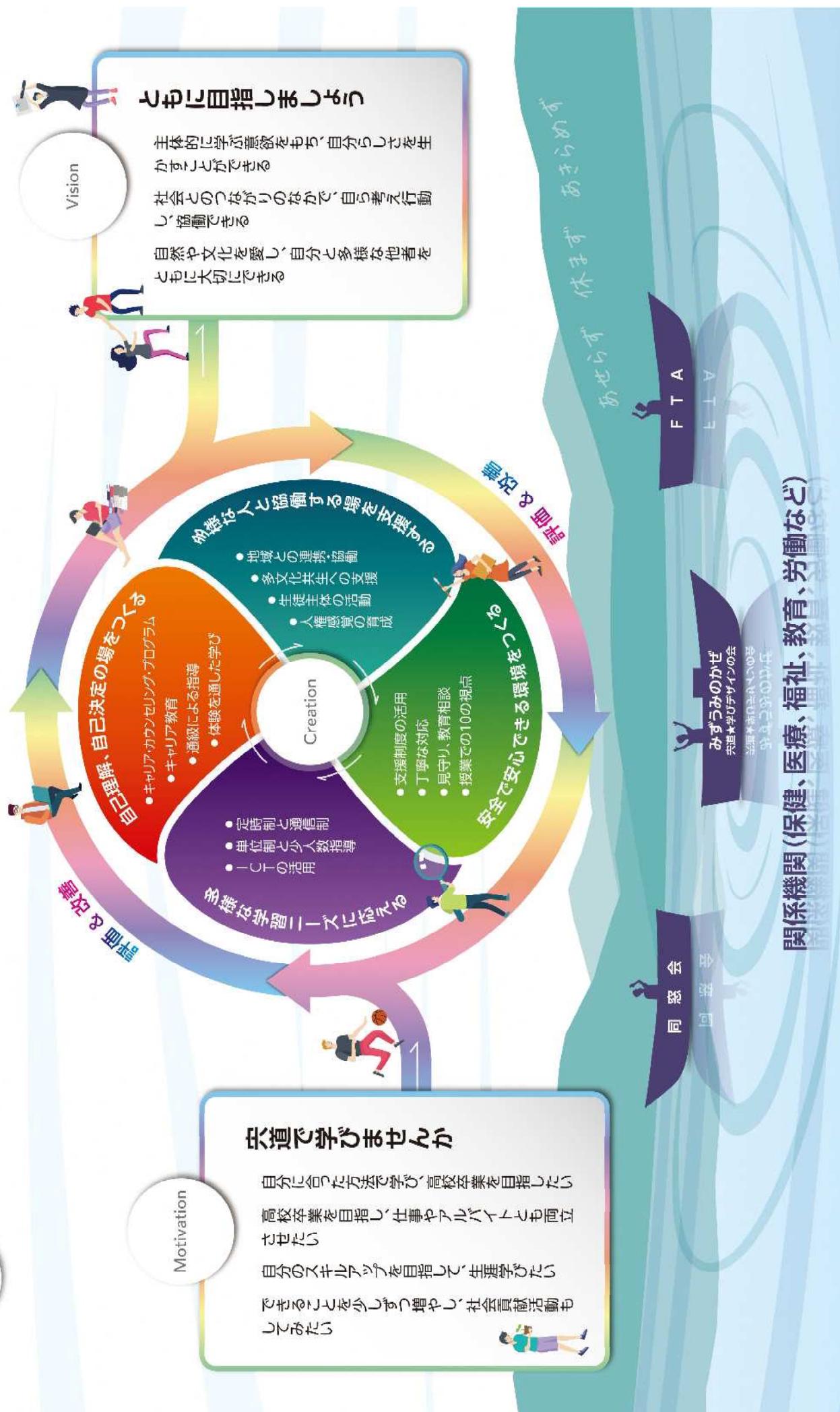
- 知識・技能の確実な習得
- 言葉の力の向上
- 資格取得等の推進

- ◇構造化（目標-流れ-振り返り）
した授業の徹底
- ◇総合的な探究の時間（課題研究）
の充実
- ◇実験、実習及び体験的学習の充実
- ◇特別支援教育、ボランティア活動の推進
- ◇農業科教員を目指す人材の育成

- 質実・剛健（基礎的体力）
飾り気のない逞しい身心力
- 自主・創造（自己実現力）
主体的にモノを創り上げる力
- 奉仕・協同（社会貢献力）
他人と力を合わせて社会貢献を行う力



「自分らしい生き方をデザイン」していくことを後押しします。



宍道高等学校 令和5年度 スクールポリシー

1. 《本校のミッション》

生徒一人ひとりが、色々な人のなかで、つながったり、見つけたり、学びあったりしながら、『自分らしい生き方をデザイン』していくことを後押しする。

「発見 敬愛 自律」の校訓のもと、多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応したきめ細かな教育活動を通して、生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を発見し、さまざまな人と関係を築く力をつけ、社会的自立を果たしていくことを目指します。

《目指す生徒像》

- 1) 主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
- 2) 社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
- 3) 自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

2. R5年度 重点的な取組

- | |
|--|
| 1) I C Tを活用した教育活動の質の向上と業務の効率化
教職員のスキル向上のための研修 |
| 2) 「みずうみのかぜ」を活用した地域との連携・協働の推進
鼓動芸術祭（町民文化祭）への参加
まなびのキセキ☆発表会での取組発表 |
| 3) 人権・同和教育の推進、環境整備
C L D生の入学から卒業までの体制構築（3年目）
人権教育実践モデル校としての取組（1年目） |

3. 教育課程編成・実施方針

1. 多様な学習ニーズに応え、主体的に学ぶ意欲を育成し、学力の向上を図る。
 - ① I C Tの活用の推進と実践例の蓄積
 - ② 「わかる」「受けてよかった」と思う授業の実践に向け、授業改善を推進
 - ③ R5年度開講の新科目も含め、観点別学習評価の実施と検証
 - ④ C L D科目の指導及び卒業に向けた校内体制の研究
2. 自己理解、自己決定の機会を工夫し、社会的自立に向けキャリア教育を推進する。
 - ① C C Pの取組の継続
 - ② キャリアパスポートの有効活用
 - ③ 適切な進路情報の提供と個々の進路実現に向けた支援
3. 安全で安心できる環境をつくる。
 - ① さまざまな立場の人による全校体制での生徒の見守り
 - ② 生徒に係る情報の適切で有効な共有（生徒支援委員会、通M、定M、年次会等）
 - ③ ルール、マナーを守る規範意識の涵養と多目的ホールの有効活用
4. 多様な人と協働する場を支援する。
 - ① 鼓動芸術祭への参加、発表
 - ② 「まなびのキセキ☆発表会」等での発信、意見交換等



可能性を開き、チャレンジを支え、
Well-Beingな学校を目指します /

島根県立大東高等学校

グランドデザイン



学校の役割

多様な進路希望に対応したきめ細かな学習支援と、地域社会に開かれた教育活動を通して、主体的に学ぶ姿勢を持ち、知識・技能を協働的に活用して自らと地域や社会の未来を切り拓くことができる心豊かな人材を育成する。

育成したい生徒像



何をどのように学ぶか

主体性を育む7つの力の育成

対話的・協働的な学習

協働する力

チャレンジ精神

多様な進路に
対応したカリキュラム

表現力

チャレンジの連鎖

寛容さ

雲南式探究学習

スペシャル・チャレンジ

少人数学習

ICT活用

少人数学習

『大東高校スクールポリシー』

I 生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

【校訓】 誠実 勤勉 高邁

1 教育目標

知・徳・体 調和のとれた人間の育成

- 広く知識を求め、不断の勉学に努める生徒を育成する。
- 自己を大切にすると共に、他者を思いやることのできる心豊かな生徒を育成する。
- 積極的に心身の鍛錬に努める生徒を育成する。

2 育成したい資質・能力と育成したい生徒像

1) 人と、つながることができる人間力

多様性を認め、自他ともに尊重することができる、心豊かな生徒

2) 学んだことを、つなげることができる学力

学んだことをつなげ、主体的に学習を推進し、キャリア実現につなげていく生徒

3) 自分と地域の未来を、つむぐことができる社会力

地域や社会とのつながりを自覚し、自分自身の未来を地域の未来につむいでいるとする気概をもった生徒

II 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

「主体的に学び、自らの未来を切り拓いていくことができる生徒を育成する」

主体性を育む7つの力の育成（ループリックを活用した評価）

- | | | | |
|-----------|-------|---------|--------|
| ① チャレンジ精神 | ② 寛容さ | ③ 協働する力 | ④ 広い視野 |
| ⑤ 思考力 | ⑥ 表現力 | ⑦ 計画実行力 | |

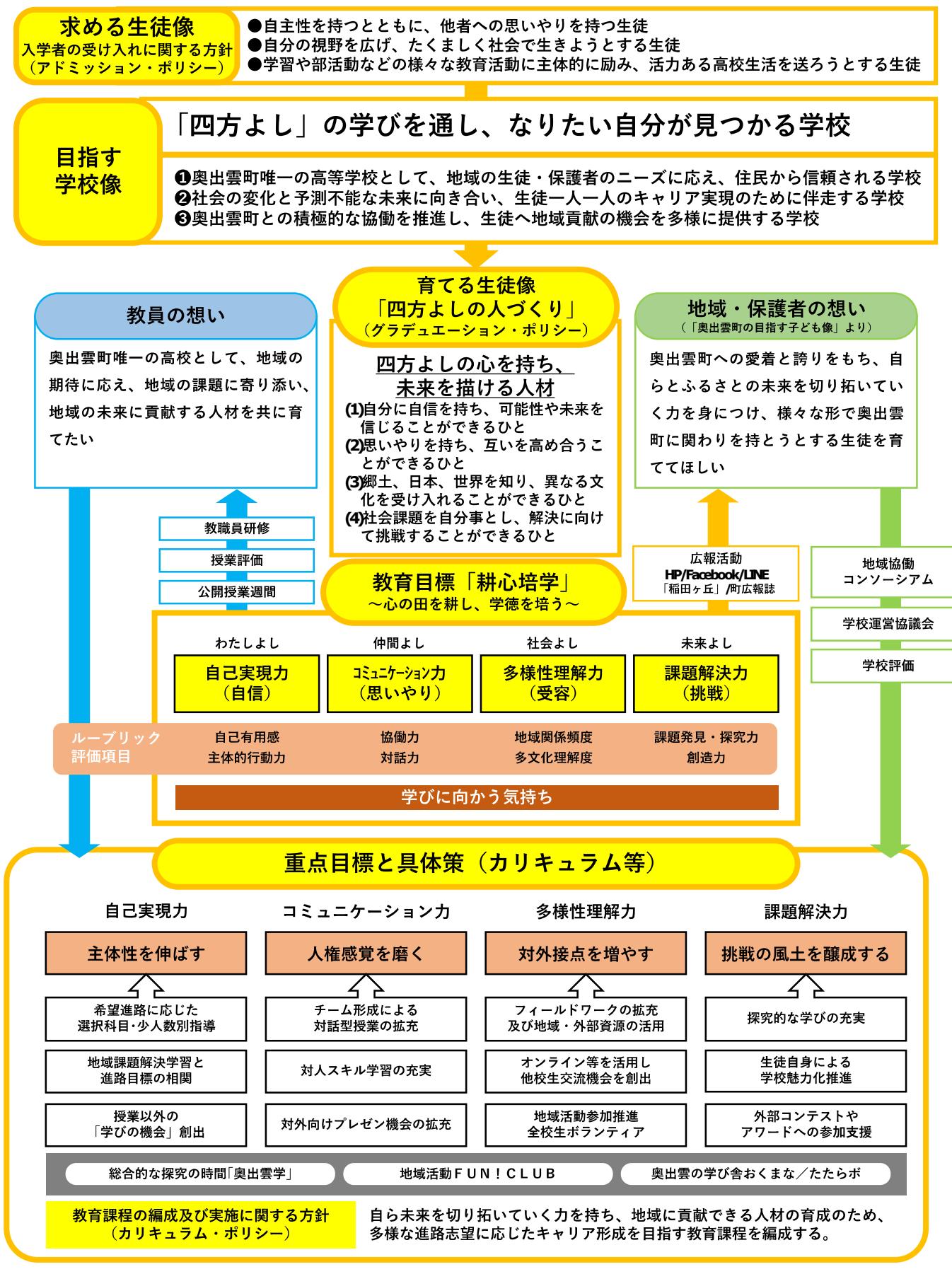
～可能性を開き、チャレンジを支える～

- ・授業や特別活動、部活動を通して視野を広げ、将来へのビジョンをもつ
- ・地域との関わりを通して将来への希望を持ち、自身のキャリアをデザインしていく
- ・多様な進路に対応した教育課程により、進路実現に向けて努力していく

III 求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

「知・徳・体 調和のとれた人」をめざし、チャレンジする生徒

島根県立横田高等学校 グランドデザイン



島根県立横田高等学校 スクールポリシー

学校教育目標（目指すべき資質・能力）

「耕心培学」～心の田を耕し、学徳を培う～

- (1)自己実現力（自己有用感、主体的行動力）
- (2)コミュニケーション力（協働力、対話力）
- (3)多様性理解力（地域関係頻度、多文化理解力）
- (4)課題解決力（課題発見・探究力、創造力）

※あわせて上記の土台となる「学びに向かう気持ち」の醸成に力を入れる

卒業の認定に関する方針（育てる生徒像：グラデュエーション・ポリシー）

何ができるようになるか・どのような生徒を育成するのか

四方よしの心を持ち、未来を描ける人材

- (1)自分に自信を持ち、可能性や未来を信じることができるひと
- (2)思いやりを持ち、互いを高め合うことができるひと
- (3)郷土、日本、世界を知り、異なる文化を受け入れることができるひと
- (4)社会課題を自分事とし、解決に向けて挑戦することができるひと

【教員の想い】奥出雲町唯一の高校として、地域の期待に応え、地域の課題に寄り添い、地域の未来に貢献する人材を共に育てたい

【地域・保護者の想い】奥出雲町への愛着と誇りをもち、自らとふるさとの未来を切り拓いていく力を身につけ、様々な形で奥出雲町に関わりを持とうとする生徒を育ててほしい

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

何を学ぶか・どのように学ぶか・どのように育成するのか

自ら未来を切り拓いていく力を持ち、地域に貢献できる人材の育成のため、
多様な進路志望に応じたキャリア形成を目指す教育課程を編成する。

入学者の受け入れに関する方針（求める生徒像：アドミッション・ポリシー）

- 自主性を持つとともに、他者への思いやりを持つ生徒
- 自分の視野を広げ、たくましく社会で生きようとする生徒
- 学習や部活動などの様々な教育活動に主体的に励み、活力ある高校生活を送ろうとする生徒

三刀屋高等学校



校訓

「誠実・剛健・礼儀・規律・勤労・勉励」

使命

- 1 可能性に挑み、協働をとおして道を拓いていく人材の育成
- 2 ふるさとを愛し、高い志をもって社会に貢献する人材の育成

教育目標

目指す
生徒像

○進学から就職まで対応した
多様なカリキュラムの単位制高校



確かな学力の育成

○探究学習やキャリア教育に關わる
多様な科目を用意

※ 1年次は総合学科ならではの
「産業社会と人間」
2年次からは系列別・進路別に
カリキュラムを用意

三刀屋
三刀流



知識・理解・
思考力・判断力・表現力
【探究学力の構成・定着】

知識・理解・
思考力・判断力・表現力
【探究学力の構成・定着】

授業の充実、家庭学習の充実、
総合的な探究の時間の充実(課題研究)

雲南コミュニティハイ
スクールコンソーシアム
(UCHC)

～多様性と温もりの中から
学び合う日本一チャレンジ
に優しい教育環境～

～『志をもつて粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒』～
『学力』高等学校の学びに必要な基礎的な学力を身につけている生徒
『社会力』他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒
『人間力』自己をともに大切にし、良好な人間関係を築いていく生徒

進学型総合学科の学び

自己実現

○進学から就職まで対応した
多様なカリキュラムの単位制高校

三刀屋
三刀流

●学びの土台となる教育環境を
提供していくとともに、自己
実現の基盤(心盤)となる確
かな学力を育成するため、授
業を充実させ、三高トライア
ングル学習を進めていきます。

●主体性を育み、高校生活やそ
の後的人生がより豊かなもの
となっていくようキャリア教
育を推進していくとともに、全
ての教育活動を通して社会力、
人間力を育んでいきます。

●特別支援教育、生徒支援、人
権教育の充実により、一人一
人を大切にしています。

【学びの土台】
(教育環境)

学びの心柱「確かな学力」志
活躍の場がある環境
居場所のある環境
安心・安全な学びの環境

・PTA、学校後援会
・体育後援会
・雲南会(同窓会)

三刀屋高等学校
学校運営協議会

・三刀屋の子どもを育て
る会(保小中高連携)
・雲南市社会福祉協議会
・キラキラ雲南
・地域ボランティア活動

地域の関係諸機関

スクールポリシー

島根県立三刀屋高等学校

I 生徒育成方針 ～こんな生徒を育てます～

校訓 「誠実・剛健 礼儀・規律 勤労・勉励」

＜教育目標＞

- 1 可能性に挑み、協働をとおして道を拓いていく人材の育成
- 2 ふるさとを愛し、高い志をもって社会に貢献する人材の育成

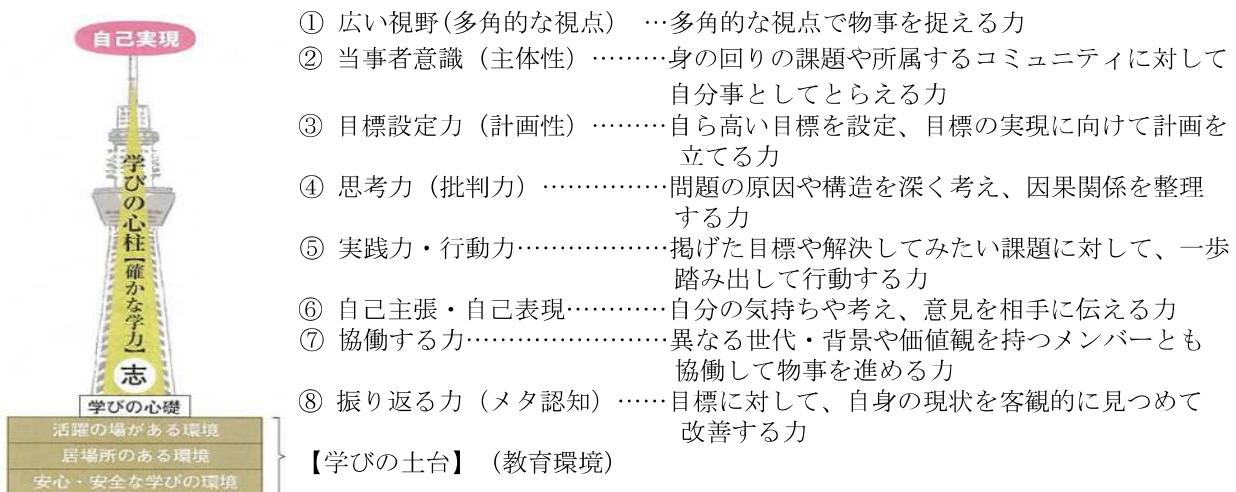
＜目指す生徒像＞

『学力』 勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒

『社会力』 興味・関心と健全な批判精神をもち、社会とかかわっていく生徒

『人間力』 自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒

II 教育課程編成・実施方針 “県内唯一「進学型（普通科型）総合学科」の魅力を最大限生かします” 「三高トライアングル学習」（授業・課題研究・家庭学習の連関強化）により、次の8つの力を指標として育てていきます」



- 学びの土台となる教育環境を提供していくとともに、自己実現の基盤（心柱）となる確かな学力を育成するため、授業を充実させ、三高トライアングル学習を進めていきます。
- 主体性を育み、高校生活やその後の人生がより豊かなものとなっていくようキャリア教育を推進していくとともに、全ての教育活動を通して社会力・人間力を育んでいきます。
- 特別支援教育、生徒支援、人権教育の充実により、一人一人を大切にしていきます。

～カリキュラムの特徴～

- 1 系列別に選択できる授業を多くし、進路別に細かく対応できるようしています。
- 2 探究学習として「未来創造探究Ⅰ、Ⅱ」を設定し、地域の魅力や課題の発見と解決に必要な知識及び技術を身につけ感性を養うとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度や意欲を養います。
- 3 授業改善や学習評価の充実に加え、ICTを積極的に用いたり、図書館の利活用を図ったりすることにより、深い学びにつながるわかりやすい授業を行います。

III 生徒募集方針 ～こんな生徒を待っています～

＜求める生徒像＞

『志をもって粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒』

『学力』 高等学校の学びに必要な基礎的学力を身に付けている生徒

『社会力』 他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒

『人間力』 自他をともに大切にし、良好な人間関係を築いていく生徒



三刀屋高等学校掛合分校グランドデザイン

校訓『志操堅固（しそうけんご）』

自分の考え方や志を、強い意志で守って貫くこと

教育目標

- （1）ふるさとを愛し人を愛し、志をもつて社会に貢献する人材の育成
- （2）自己の可能性に挑み、主体的に道を拓いていく人材の育成

目指す生徒像

- 《学力》 勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒
- 《社会力》 自己管理力を身につけ、興味・関心をもって社会とかかわっていく生徒
- 《人間力》 自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒

本物の少人数教育

「学び直し」の掛高

- ・50分授業、毎日6時間の固定化された時程
- ・ICT機器をフル活用したわかりやすい授業
- ・生徒が主体的・協働的に学び授業スタイル
- ・漢字検定・英語検定を通した基礎学力の定着
- ・家庭科検定・商業科検定を通した実践力の強化
- ・掛高オリジナル「掛高基礎力テスト」の実施
- ・A型教材を活用した個別最適な学び

「進路実現」の掛高

- ・進路実現のための個人指導を徹底
- ・職業体験（インターンシップ）、進路ガイダンス
- ・将来、地域・社会で活躍するためのキャリア教育

雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム（UCHC）

求める生徒像

地域ボランティア活動
小学生への読みみ語り 他



SINCE 1953

掛合分校運営協議会

『何事にも志をもつて意欲的かつ誠実に取り組むことのできる生徒』

- （1）常に自分を磨き、学び続ける生徒
- （2）他者とのコミュニケーションを大切にする生徒
- （3）夢や目標に向かってチャレンジする生徒

掛高には「本物」がある。

本物の地域密着

「地域探究」の掛高

- ・地域をフィールドとした探究学習
- ・1年「地域探究学習」掛合町内課題解決策提案
「探究基礎学習」データ収集・解析など
- ・2年「地域貢献学習」雲南ブランド米応援PJ
「海外研修旅行」地元産品の海外PR活動
- ・3年「地域創造学習」地域活性化策提案
「個人課題研究」自由テーマの卒業研究

「交流・発信」の掛高

- ・幅広い世代の人たちとの交流を通して学び
- ・保育園・小学校・中学校との交流を通して学び
- ・各種研究発表会でのプレゼンテーション

掛合分校PTA 掛合分校後援会 掛合分校同窓会さながの丘

地域の関係諸機関
・掛合の子どもを育てる会（保小中高連携）
・雲南省社会福祉協議会

- ・掛合町内自治組織
- ・掛合町内交流センター
- ・地元企業、営農組合 他

スクール・ポリシー

三刀屋高等学校掛合分校

① 生徒育成方針 ～こんな生徒を育てます（グラデュエーション・ポリシー）～

校訓『志操堅固』（自分の考え方や志を、強い意志で守って貫くこと）

＜教育目標＞

- 1 ふるさとを愛し人を愛し、志をもって社会に貢献する人材の育成
- 2 自己の可能性に挑み、主体的に道を拓いていく人材の育成

＜目指す生徒像＞

- 1 勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒（学力）
- 2 自己管理力を身につけ、興味・関心をもって社会とかかわっていく生徒（社会力）
- 3 自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒（人間力）

② 教育課程編成・実施方針 ～こんな授業を行います（カリキュラム・ポリシー）～

『地域とともにある県内唯一の分校としての魅力開拓・再発見』

- 1 中学校までの学習内容を学び直しながら、徐々に高等学校での学習内容へと移行していきます。また、ICT 機器を積極的に用いることにより、わかりやすい授業を行います。
- 2 地域を学びの場とし、さまざまな体験学習等を通して、幅広い世代の人たちとコミュニケーションをとる力や地域・社会への貢献意欲を養います。
- 3 「総合的な探究の時間」、学校設定科目「探究基礎」「地域創造」「里山の生態」を活用し、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度を養います。

③ 生徒募集方針 ～こんな生徒を待っています（アドミッション・ポリシー）～

掛合分校は、仲間・教職員・地域の力を借りながら、学ぶ喜びや協働して課題を達成する喜びを感じることで、自分に自信を持ち、地域・社会で活躍する人材として巣立っていくことを目指し応援する学校です。次に挙げる資質・能力を有する生徒の入学を待っています。

＜求める生徒像＞

『何事にも志をもって意欲的かつ誠実に取り組むことのできる生徒』

- 1 常に自分を磨き、学び続ける生徒
- 2 他者とのコミュニケーションを大切にする生徒
- 3 夢や目標に向かってチャレンジする生徒

島根県立飯南高等学校 グランドデザイン

～校訓 「自律」「友愛」「進取」「創造」～

教育目標



- ・自らの人生を主体的に切り拓いていく力を育成する
- ・活力ある地域・社会づくりに貢献できる人材を育成する

目指す生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

1. 自ら考え、正しく判断し、連携・協働できる生徒
2. 自分の大切さとともに、他人の大切さを認めることのできる生徒
3. 着実な努力を基盤としつつ、何事にも積極的に取り組む生徒
4. 地域のすばらしさを理解し、みらいを創造できる生徒

カリキュラム・ポリシー

自らの人生を主体的に切り拓いていく力の育成

「生命地域教育」を中心に、
教育活動全体をとおして体系的・系統的に育成します。



生命地域教育で身につける力

関わる力

多様な資源（モノ・コト）に
関心を持ち、他者（ヒト）と協働する

描く力

これまで得た知識や経験をもとに
自分や地域の未来を描く

発信する力

地域・高校の魅力や課題、
自らの考えや夢を発信する

教師の想い

- ・問題意識、当事者意識を持って、自ら考え、行動できる生徒を育てる
- ・自分と他者の大切さを認め、協働できる生徒を育てる
- ・答えのない問い合わせに向き合う創造力を持った生徒を育てる

生徒の想い

- ・自ら考え、いろいろなことに挑戦していく
- ・お互いを尊重し、協力して物事に取り組む
- ・地域活動に積極的に参加し、楽しく学びのある高校生活を送る

求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

- ・学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒
- ・自らの将来や地域のことを考えている生徒
- ・安心できる学校生活づくりに協力できる生徒

学びの地盤（飯南高校魅力化コンソーシアム）

地域・保護者の想い

- ・生徒の夢ややりたいことの支援を一番の使命に
- ・多様性を認め合い、切磋琢磨できる環境を
- ・学校と地域がより密接な関係となり、つながりを作れる学校に（地域に開かれた学校）
- ・卒業後も戻ってきたいと思える地域づくりを
- ・自分に自信を、相手に感謝を、未来に目標を持てる生徒の支えとなる



飯南町

【構成委員（学校運営協議会）】

企業・商工会・中学校・PTA・行政
公民館・青少年育成会議・卒業生会など



主体性



課題発
見力



計画力



創造力



巻き込
む力



実行力



発信力

令和6年度 飯南高等学校 スクール・ポリシー

1. 自らの人生を主体的に切り拓いていく力の育成を目指します

○これから時代の先進地域である飯南町をフィールドとする「生命地域学」を中心育成する

2. 学校の教育活動全体を通して、体系的・系統的に育成します

○基礎・基本を重視し、習熟度別少人数指導を展開して学力向上を図る

○探究的な学習を推進する

○ICT機器を活用する

○2年次からコース選択を行う

2年次：Ⅰ型（就職・専門学校希望者）、Ⅱ型（大学・短大希望者）

3年次：Ⅰ型（就職・専門学校希望者）

Ⅱ型（文系・理系の5教科中心コース、国英を中心としたコース）

3. 3つの力を育成します

○関わる力…多様な資源（モノ・コト）に関心を持ち、他者（ヒト）と協働する

（例）地域を知る、飯南町バスツアー、伝統文化体験学習、地域医療体験学習、中山間地域体験学習、国際交流体験学習、スキー研修

○描く力…これまで得た知識や経験をもとに、自分や地域の未来を描く

（例）雲南管内企業見学、飯南ジョブフェア、上級学校訪問、授業体験
職業人講話

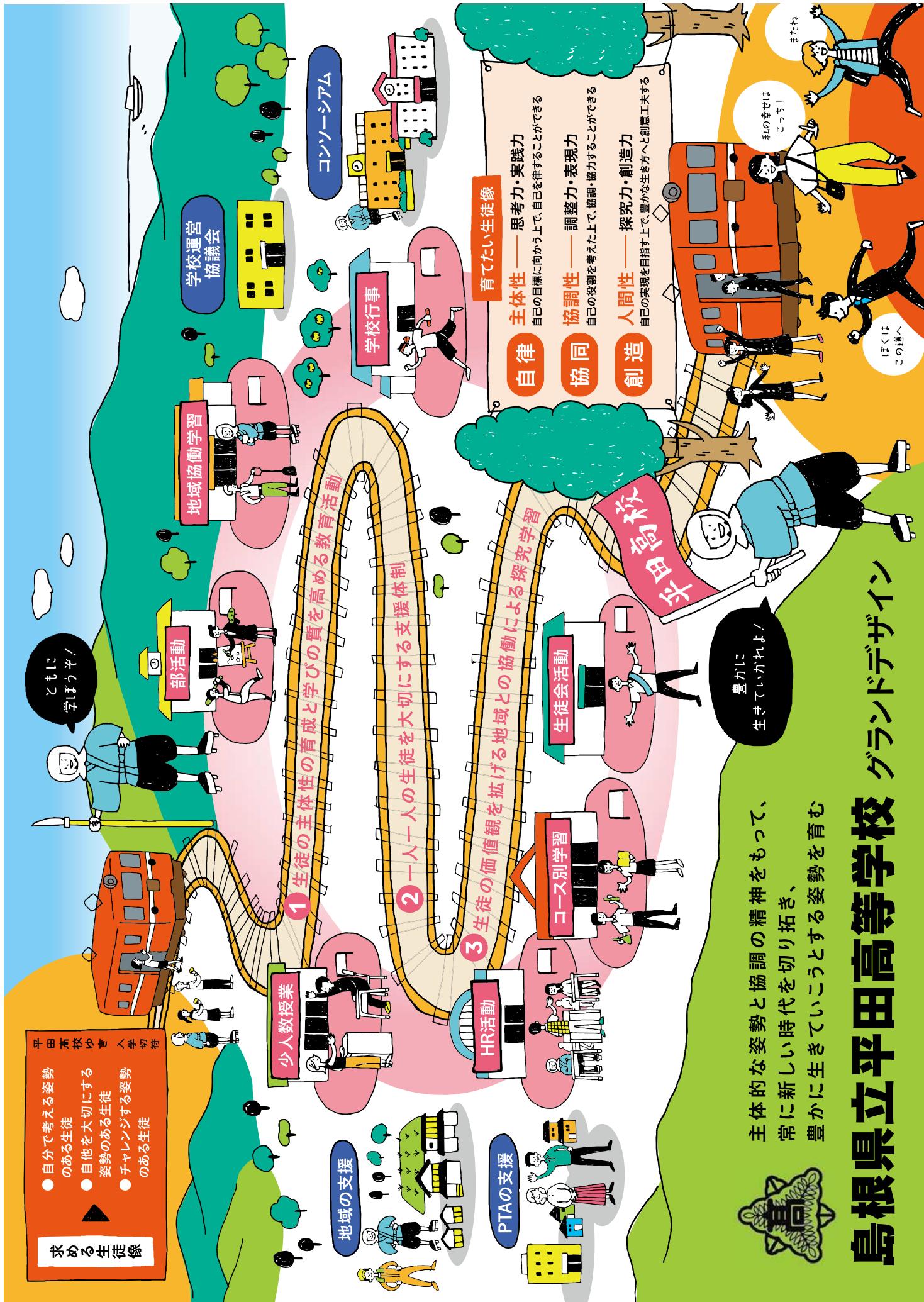
○発信する力…地域・高校の魅力や課題、自らの考え方や夢を発信する

（例）プレゼンテーション講座、課題研究（生命地域学発表）、研修旅行

4. 保小中高一貫教育を推進します

○飯南町で育てたい7つの資質・能力

主体性、課題発見力、計画力、創造力、巻き込む力、実行力、発信力
飯南町キャリア・パスポートでの目標設定・振り返り





目指す学校像

▶▶自律・協同・創造◀◀

主体的な姿勢と協調の精神をもって、常に新しい時代を切り拓き、

豊かに生きていこうとする姿勢を育む学校

卒業時にめざす生徒像 グラデーション・ポリシー

1 主体性 ~思考力 実践力~

自己の目標に向かう上で、自己を律することができる生徒

2 協調性 ~調整力 表現力~

自己の役割を考えた上で、協調・協力することができる生徒

3 人間性 ~探究力 創造力~

自己の実現を目指す上で、豊かな生き方へと創意工夫する生徒

平高での学び カリキュラム・ポリシー

1 生徒の主体性の育成と学びの質を高める教育活動

地域協働学習

2 一人一人の生徒を大切にする支援体制

進路希望や興味関心に応じた学び

3 生徒の価値観を拓げる地域との協働による探究学習

コース別学習

少人数指導

入学時に求める生徒像 アドミッション・ポリシー

1 自分で考える姿勢のある生徒

2 自他を大切にする姿勢のある生徒

3 チャレンジする姿勢のある生徒



グラデュエーション・ポリシー

* 伝統理念である「久徴の精神」、すなわち、至誠の実践により社会に寄与する人材育成をめざします

- 地域・社会のリーダーとして貢献できる人財～国
 - 明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
 - 常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
 - 多様性を尊重し、協働して新たな価値を創造できる人

カリキュラム・ボリシー: 4つの光

- 普通科：進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
 - 理数科：理科と数学を専門科目として設置
 - ICT活用による個別最適化した学習及び協働的学習の推進

学科・教科・授業

- 普通科：進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
 - 理数科：理科と数学を専門科目として設置
 - ICT活用による個別最適化した学習及び協働的学習の推進

特別活動-課外活動

- 学園の指標の実現を支援する学校行事の実施と活動や生徒会活動等の自主活動の支援

学園の指標 S24年生徒自治会作成

自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
誠実、勤勉にして、社会秩序を重んずる学園
教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園

アミノ酸の構造

- 自己理解と進路研究プログラムの提供
 - マインドセッティング手法の提供

キャリア教育

- # 学校運営協議会・魅力化ヨシノーシアム：斐伊川

- 行き慣れた歩道をより恩物のものにする
 - 教育課程
 - 研究部会
 - 校種連携
 - グローバル部会
 - 地域創生
 - 活性化部会

卒業生・在校生部会

- 活用できる教育資源：篠川平野：□自然と農地 □歴史・文化・神話 □出雲大社を中心とする観光業 □商業施設 □医療機関 □島根県立大学・島根県立大学 □専門学校 □古代出雲歴史博物館 □出雲市役所 □出雲市教育委員会 □多文化コミュニティ □空港及び鉄道 □出雲ドーム □出雲科学館 □弘生の森博物館 □活性化部会 □研究部会 □グローバル部会 □女性活性化部会

出雲高等学校スクール・ポリシー

出雲高校は令和2年度に100周年を迎え、これまで社会に有為な人財を数多く輩出してきました。その歴史と伝統を継承しつつ、新しい時代の諸課題に対応できる革新人財の創出をめざします。

1 生徒育成方針(育てたい人物像) グラデュエーション・ポリシー

地域・社会のリーダーとして貢献できる人財～国創りを牽引するイノベーション人財～

- 明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
- 常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
- 多様性を受容し、協働して新たな価値を創造できる人

2 教育課程の編成・実施方針 カリキュラム・ポリシー

伝統の「久徴の精神」は、「至誠」の継続的な実践により社会に貢献することをめざしています。この基本理念を元に、次の4つの資質を育てることをめざします。さらに、それぞれの資質を3つに細分化し、育てたい資質・能力として設定しました。

(1) 育てたい資質・能力

主体性	協働性	探究性	社会性
・ 自己肯定感	・ 多様性	・ 論理的思考力	・ グローバル意識
・ 課題発見力	・ 対話力	・ 情報活用力	・ 社会貢献意欲
・ 挑戦力	・ 課題解決力	・ 表現力	・ 発信力

上記資質・能力の育成のため、次表の4つをカリキュラムの柱とします。多様な系統への進路実現を可能とする普通科と先進的な理数教育を実践する理数科の特色あるカリキュラムを編成します。本校の伝統的姿勢としての「授業第一」主義を継承し、新しい学習機器やプログラムの研究・導入を進めます。また、人権尊重の精神にたち個を大切にする教育を実践し、生徒一人ひとりの目標実現を支援します。

(2) 生徒育成のためのカリキュラムの4本柱

- 学科・教科・授業
 - ・ 普通科: 進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
 - ・ 理数科: 理科と数学を専門科目として設置
 - ・ ICT活用による個別最適化した学習及び協働的学習の推進
 - ・ 人権・道徳教育の推進
 - ・ インクルーシブ教育の推進
- スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業
 - ・ 科学的な探究手法を用いた課題研究の実施
 - ・ 関西先端科学研修や海外研修の実施
- キャリア教育
 - ・ 自己理解と進路研究プログラムの提供
 - ・ マインドセッティング手法の提供
- 特別活動・課外活動(生徒会活動、学校行事、部活動、自主的な活動など)
 - ・ 学園の指標の実現を支援する学校行事の実施と部活動や生徒会活動等の自主活動の支援

学びの志向 (スローガン)

「自立・協働・挑戦」

出雲高校の学びのスタイル

①協働的な学習

- 教え合い、学び合いによる「新たな価値あるもの」の創造

○ 地域、国際社会への発信

②客観的根拠に基づく思考

- 論理的に考える
- 多角的・多面的に考える
- 事実に基づいて考える

学園の指標
1. 自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
2. 誠実、勤勉にして、社会秩序を重んずる学園
3. 教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園

* 学園の指標は昭和24年に生徒会が作成して以来本校の生徒のめざす目標として掲げられています。この指標の実現にむけて生徒の活動を支援します。

3 生徒募集方針(求める生徒像) アドミッション・ポリシー

<普通科・理数科共通>

- 好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
- 感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
- 進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒

<理数科>

- 数学や理科に関する事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦する意欲のある生徒



島根県立出雲工業高等学校 グランドデザイン2024

校訓
誠実
進取
勤勉

良心に従って真心を持って行動する
自ら進んで勉学や物事に取り組む
一心に勉学や仕事に励む

本校のミッション（本校の使命・存在意義）

- 3年間の体系的・系統的な工業教育をとおして人格の完成を目指し、国家及び社会の形成者としての人財の育成
- わが国のものづくり産業の基盤を担い、地域産業および社会を支える人財の育成

本校の将来ビジョン

- 生徒の進路実現をはかる学校
- 創造的で豊かな人間性を養う学校
- 健やかな体と自己肯定感を育む学校
- 保護者や地域から信頼され必要とされる学校

育成したい8つの力

チャレンジ精神

技を極める力

表現する力

協働する力

学び続ける力

貢献する力

問題解決力

自ら律する力

めざす生徒像
地域産業を担う人間性豊かな
将来のテクノロジスト

求める生徒像

- (1)工業の分野に関して興味・関心をもち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる生徒。
- (2)高校生活に明確な目標をもち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる生徒。

機械科

電気科

建築科

電子機械科

ものづくり教育
★各種大会へ積極参加
★地域との連携
★発想をカタチに
★技術の向上
★仲間と協働

部活動
★協調性・規範意識
★自己有用感
★学校の活性化
★地域を元気に
★競技力向上

授業改善
★出エスタイル
★ユニバーサルデザイン
★座学と実習の連携
★学習評価の改善
★ICT活用

キャリア教育
★進路実現の支援
★地元企業理解
★生徒のチャレンジを支援
★インターンシップ

地域連携体制
「出工
コンソーシアム」

基礎学力の充実

学び直し・学習習慣・一斉テスト・資格取得

学びの基盤

信頼できる人間関係・安心できるクラスづくり・知的好奇心・学ぶ意欲・自己肯定感・人権教育・あいさつ・みだしなみ・5Sの徹底・家庭との連携

出雲工業高等学校 令和6年度 スクールポリシー

○入学者の受け入れに関する方針（求める生徒像）（アドミッションポリシー）

- (1) 工業の分野に関して興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる生徒
- (2) 高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる生徒

○教育課程の編成及び実施に関する方針【出工学びのスタンダード】（カリキュラムポリシー）

- (1) 授業改善（出工スタイル・I C T活用・協調学習）
- (2) 充実したキャリア教育・進路指導（インターンシップ・企業見学・キャリアパスポートの活用）
- (3) 共通教科と専門教科、座学と実習との有機的な連携（カリキュラムマネジメント）
- (4) 地域と連携したものづくり教育（探究学習の充実）

○卒業時身につけておくべき資質能力【出工で育成したい8の資質・能力】（グラデュエーションポリシー）

能力要素	内容	育成するための手立て
チャレンジ精神 (チャレンジする力)	<ul style="list-style-type: none">・一步踏み出す勇気・困難にぶつかってもあきらめない心・高みをめざす向上心・意欲	<ul style="list-style-type: none">・進路実現や資格取得を支援・生徒のチャレンジを支える教員・達成感を獲得し次の目標へ挑戦
技を極める力	<ul style="list-style-type: none">・生き抜くための知識や技術の習得・ものづくりのスキル向上・資格取得や特技を極める	<ul style="list-style-type: none">・教員の指導力向上（ロールモデル）・資格取得の奨励・外部指導者の活用
貢献する力	<ul style="list-style-type: none">・社会の一員としての自覚と貢献・工業技術での社会貢献	<ul style="list-style-type: none">・地域貢献活動の充実・人と関わる活動の充実・地域課題や社会の課題を知る
協働する力	<ul style="list-style-type: none">・人の意見や考えを理解し協働する・他人に働きかけ巻き込む・相手の意見を丁寧に聴く・意見の違いや立場の違いを理解する	<ul style="list-style-type: none">・授業や実習でのグループ活動・協働し、ものを作りあげる活動・学校行事や部活動等の特別活動充実
表現する力	<ul style="list-style-type: none">・自分の考えをわかりやすく伝える・意見を整理した上で伝える	<ul style="list-style-type: none">・授業での表現（アウトプット）の場・課題研究発表会
問題解決力	<ul style="list-style-type: none">・現状を分析し課題を明らかにする・答えのない課題を論理的に考える・情報を取捨選択しながら課題解決	<ul style="list-style-type: none">・授業や実習でのグループ活動・課題研究での探究活動充実・学校行事や部活動等の特別活動充実
自らを律する力	<ul style="list-style-type: none">・社会のルールや人との約束を守る・5 S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）・安全第一・社会人としてのマナーアップ	<ul style="list-style-type: none">・授業規律の確保・期限を守る・挨拶・5 S活動・安全教育・ものづくり活動
学び続ける力	<ul style="list-style-type: none">・目標を設定し行動する・物事に進んで取り組む	<ul style="list-style-type: none">・キャリアデザイン・資格取得・学習評価の改善

○すべての教育活動全体をとおして育成する

○各教科の指導においても、資質・能力と教科内容の関連づけを行い、ループリックを作成するなど評価する

島根県立出雲商業高等学校 グランドデザイン

【校訓】

明知 友愛 奉仕 至誠

【目指す学校像】

- ・明るく元気な学校
- ・地域に愛され、誇れる学校
- ・進取の精神に富んだ学校（不易流行）

【教育目標】

『自立型人間』の育成

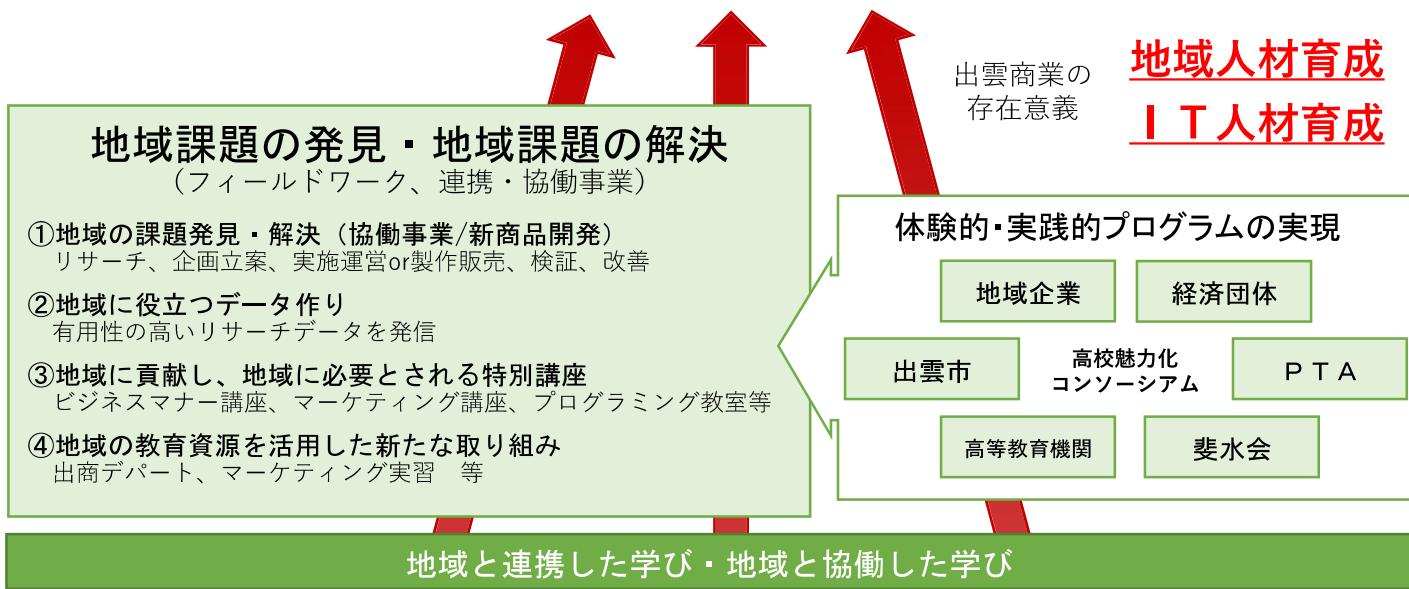
課題発見・解決のために主体的に考え行動できる生徒の育成

ビジネスマナーやコミュニケーション能力を身につけ、他者と協働できる生徒の育成

地域や人を愛し、自己有用感、自己肯定感を抱ける生徒の育成

【スクール・ポリシー（ミッション）】

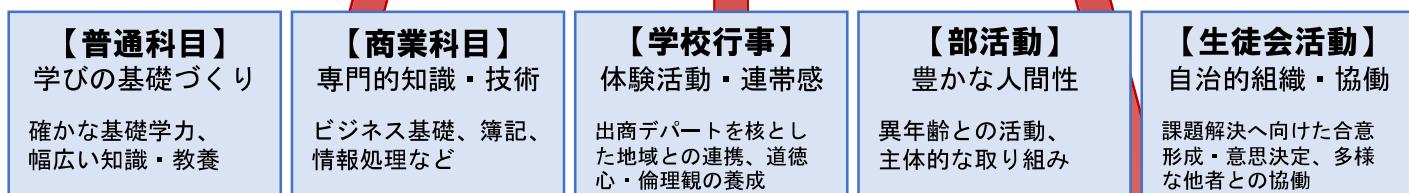
変化の激しい社会をたくましく生き抜き、
次世代の地域・社会の発展に貢献し、活躍できる人材の育成



最先端のビジネススキルを学び、未来を切り拓いていく力の育成

【実践力】 マーケティング、商品開発、プログラミング、課題研究、ビジネスマナー

【資格取得】 全商検定1級3種目以上、日商簿記検定2級、情報処理技術者試験、実用英語検定



ビジネスの視点を持った探究的な学び

主体的・対話的で協働的な学び

【求める生徒像】

心のコップが上向きで、誰からもどんなことからも学ぼうとする生徒

自ら目標を立て、目標達成のための手立てや方法を考え、やりきることができる生徒

心身の健康と体力の向上を図ることができ、他者への思いやりの心を持ち、いつも笑顔でプラス思考な生徒

スクール・ポリシー（ミッション）

変化の激しい社会をたくましく生き抜き、次世代の地域・社会の発展に貢献・活躍できる人材の育成

社会の急激な変化や多様性、グローバル化、少子化・人口減少などの社会的課題を踏まえ、令和4年度から実施される新学習指導要領に照らした教育活動を以下の通り実施していきます。

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（生徒育成方針、グラデュエーション・ポリシー）

『自立型人間の育成』

- (1) 課題発見・解決のために主体的に考え、行動できる生徒を育成します
- (2) ビジネスマナーやコミュニケーション能力を身に付け、他者と協働できる生徒を育成します
- (3) 地域や人を愛し、自己有用感、自己肯定感を抱ける生徒を育成します

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（教育課程編成・実施方針、カリキュラム・ポリシー）

(1) 基本方針

基礎学力と幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操と他者への想像力、道徳心を持った生徒を育てることを教育活動の基盤とし、生徒一人一人の個性や資質・能力、適性に応じた、個別最適な学びと多様な進路を実現するための教育課程を編成します。

(2) 確かな基礎学力と幅広い知識・教養の育成、資格取得の推進

各教科・特別活動を通じて、主体的・対話的で協働的な学びを実現します。
各教科の学びの到達目標として、資格取得を推進します。

(3) 探究的な学びの実現

課題研究や各教科の学びを通じて、ビジネスの視点を持った探究的な学びを実現します。

(4) ビジネスマナーやコミュニケーション能力の育成

「出商デパート」「課題研究」などを通じて、地域と連携した学び、地域と協働した学びを実現します。

3 入学者受け入れに関する方針（生徒募集方針、アドミッション・ポリシー）

「自立型人間の育成」を掲げる本校は、以下のことを入学者に求めます。

- (1) 心のコップが上向きで、誰からもどんなことからも学ぼうとする生徒
- (2) 自ら目標を立て、目標達成のための手立てや方法を考え、やりきることができる生徒
- (3) 心身の健康と体力の向上を図ることができ、他者への思いやりの心を持ち、いつも笑顔でプラス思考な生徒



島根県立出雲農林高等学校

グランドデザイン

校訓

「耕魂 育命」生命を育て、自らの魂を耕せ

教育目標

「自己表現と挑戦できる専門的職業人の育成」

見つけよう 自分の力の可能性

生徒育成方針 (グラデュエーション・ポリシー)

1 社会に通じる人間力をもった生徒を育成する

コミュニケーション力

学力

自己管理力

2 自ら学ぶ姿勢を持ち、志をもって社会貢献する生徒を育成する

自主性

専門性

教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)



総合的に
「日本一の農業高校」
と言える（評価される）
学校を目指す

農業及び関連産業後継者
育成のための専門教育
(スペシャリストの育成)

生徒の人間関係づくりを支援する

わかる授業、できる授業を目指し授業改善を推進する

地域との協働による教育改革を推進する

キャリア教育(キャリアプランニング)の充実から進路実現を図る

農業教育の更なる充実を目指す

植物科学科



園芸装飾
コース

食料生産
コース

草花、植物バイオテクノロジー、
作物、野菜、果樹など

環境科学科



土木・設計
コース

造園・森林
コース

測量、土木施工、造園管理など

上級学校への進学
ができる専門教育
(農業教育を支える
人材の育成)

地域との協働による教育改革

- 地域課題解決に向けたプロジェクト学習の充実
- 地域へのイノベーション
- 魅力化コンソーシアムの活用

農業教育の充実

- 農業クラブの充実
- スマート農業の実践
- GAP及びHACCP教育の推進
- 農業の6次産業化

食品科学科



食品加工
コース

食品栄養
コース

農産加工、栄養分析、食品衛生、
微生物利用など

動物科学科



産業動物
コース

社会動物
コース

乳牛、和牛、畜産加工、愛玩、
動物バイオテクノロジーなど

基礎学力の充実 (学び直し・スパイラル学習・資格取得の推進)

生徒募集方針 (アドミッション・ポリシー)

① 植物分野、土木・造園分野、食品分野、動物分野について本校の学習内容に興味・関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒

② 実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒

③ 将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒



島根県立出雲農林高等学校の『3つの方針』(R5)

校訓 「耕魂 育命」 生命を育て、自らの魂を耕せ
教育目標 「自己表現と挑戦できる専門的職業人の育成」

1. 『生徒育成方針 (グラデュエーション・ポリシー)』

- ① 社会に通じる人間力をもった生徒を育成する。
- ・コミュニケーション力：社会的に通用する気持ちの良いあいさつができる生徒
生徒自治活動や部活動で活発に活動する生徒
学校生活や学習活動を生き生きと発表できる生徒
 - ・学力：基礎学力が定着した生徒
専門学科の基本的な知識と技能を持った生徒
 - ・自己管理力：遅刻欠席がなく時間を遵守できる生徒
整理整頓や清掃が自らできる生徒
- ② 自ら学ぶ姿勢を持ち、志をもって社会貢献する生徒を育成する。
- ・自主性：何事にも興味関心を持ち、主体的にチャレンジする生徒
 - ・専門性：専門学科の内容を深く探究する生徒

2. 『教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)』

- ① 生徒の人間関係づくりを支援する。
- ア、人権意識を高め、いじめ・差別のない生徒にとって居心地のいい学校環境を作っていくと共に、多様性を認めあう心の教育の実践を図る。
 - イ、18歳成人の民法改正に伴い、自律・自立、自己管理・自己責任ができる、とれる生徒の育成を図る。
 - ウ、生徒会、農業クラブ、家庭クラブ、部活動などの活動から生徒の自治能力の育成を図る。また、行事、式典等の生徒による司会等、生徒を主体的に学校行事に参画させる。
- ② わかる授業、できる授業を目指し授業改善を推進する。
- ア、効果的な学び直しの実践と社会人として必要となる基礎学力の確実な定着を図る。
 - イ、GIGAスクール構想に向け、ICT環境を整えると共に、一人一台端末（ICT機器）の有効活用を進める。
 - ウ、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、よりわかる授業、できる授業を実践する。
- ③ 地域との協働による教育改革を推進する。
- ア、地域と協働して解決していく『地域課題解決型学習』の実践を通して、地域にとってなくてはならない学校を目指す。
 - イ、学校運営協議会（魅力化コンソーシアム）を活用し、地域と一緒に魅力化を推進する。
 - ウ、生徒のアイディアから出雲地域にイノベーションを起こすことを目指す。
- ④ キャリア教育（キャリアプランニング）の充実から進路実現を図る。
- ア、学科の専門性を生かし、地域の担い手育成に貢献する。（スペシャリストの育成）
 - イ、専門性を生かした大学等の進学の指導体制の充実を図る。あわせて、将来の農業教育を支える人材の育成を図る。
 - ウ、基礎学力の確実な定着と資格取得を継続的に指導し、学習成果の見える化を推進する。
- ⑤ 農業教育の更なる充実を目指す。
- ア、農業クラブ活動をよりいっそう充実させ、全国大会での最優秀賞を目指す。
 - イ、GAP、HACCP（認証）教育を推進する。
 - ウ、スマート農業を推進する。
 - エ、総合的に「日本一の農業高校」と言える（評価される）学校を目指す。

3. 『生徒募集方針 (アドミッション・ポリシー)』

- ① 植物分野（草花・バイオテクノロジー・作物・野菜・果樹など）、土木・造園分野（測量・土木施工・造園管理など）、食品分野（農産加工・栄養分析・食品衛生・微生物利用など）、動物分野（乳牛・和牛・畜産加工・愛玩・動物バイオテクノロジーなど）について本校の学習内容に興味関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒
- ② 実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒
- ③ 将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒

教育目標 (育てる生徒像)

郷土に思いをいたし、こころ豊かで、
たくましく生き抜く実践力のある人材の育成

地域の課題を見据え、その解決のために必要な資質・能力を身につけた、
地域の未来を担う人材

スポーツにかかる専門的資質や
能力を身につけた、島根のスポーツ界の未来を担う人材

育みたい力 (グラデュエーション・ポリシー)

普通科

想像力
創造力
実践力

両科共通

考えて行動する力
情報を活用する力
表現する力
関わる・協働する力
挑戦し続ける力

体育科

競技力
指導力
組織力

多様性に開かれた心

感謝の心

教育課程の方針 (カリキュラム・ポリシー)

普通科

- ・生徒の当事者意識と他者と協働する力を育む活動の推進
- ・目標達成に向けて計画的に粘り強く取り組む活動の推進
- ・生徒同士の学び合いを取り入れた授業づくり
- ・あらゆることに挑戦できる機会の確保

体育科

- ・課題発見と課題設定を中心とした「問い合わせ」を生む授業
- ・学びのプロセスを大切にする授業
(気づく・考える・話し合う・実践する・振り返る)

- ・探究活動を通した専門的知識の習得と高度な運動技能の習得を狙う授業(運動の論理的実践)
- ・体育・スポーツを通じた個の力と集団の力の育成を図る授業

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- 自分で考えようとする姿勢が持てる生徒
- 自他を大切にする意識・態度のある生徒
- 知的好奇心の旺盛な生徒(普通科)

- 目標に向けて努力し続ける意欲・粘り強さのある生徒
- 優れた能力と実績、意欲のある生徒(体育科)

学校スローガン

夢 努力 感動
～自分を好きでいられる学校～ (目指す学校像)

島根県立大社高等学校 スクールポリシー

校 訓 【自立自主 敬愛互助 創造発展】

教育目標 「郷土に思いをいたし、こころ豊かで、たくましく生き抜く実践力ある人材の育成」

スローガン 「夢 努力 感動 ~自分を好きでいられる学校~」

1 グラデュエーション・ポリシー 「育てる生徒像」

【普通科】

地域の課題を見据え、その解決のために必要な資質・能力を身につけた、地域の未来を担う人材

【体育科】

スポーツにかかわる専門的資質や能力を身につけた、島根のスポーツ界の未来を担う人材

2 カリキュラム・ポリシー 「教育課程の基本方針」

【2学科共通】

- ・生徒の当事者意識と他者と協働する力を育む活動の推進
- ・目標達成に向けて計画的に粘り強く取り組む活動の推進
- ・生徒同士の学び合いを取り入れた授業づくり
- ・あらゆることに挑戦できる機会の確保

【普通科】

- ・課題発見と課題設定を中心とした「問い合わせ」を生む授業
- ・学びのプロセスを大切にする授業（気づく・考える・話し合う・実践する・振り返る）

【体育科】

- ・探究活動を通した専門的知識の習得と高度な運動技能の習得を狙う授業（運動の論理的実践）
- ・体育・スポーツを通じた個の力と集団の力の育成を図る授業

3 アドミッション・ポリシー 「求める生徒像」

【2学科共通】

- ・自分で考えようとする姿勢が持てる生徒
- ・目標に向けて努力し続ける意欲・粘り強さのある生徒
- ・自他を大切にする意識・態度のある生徒

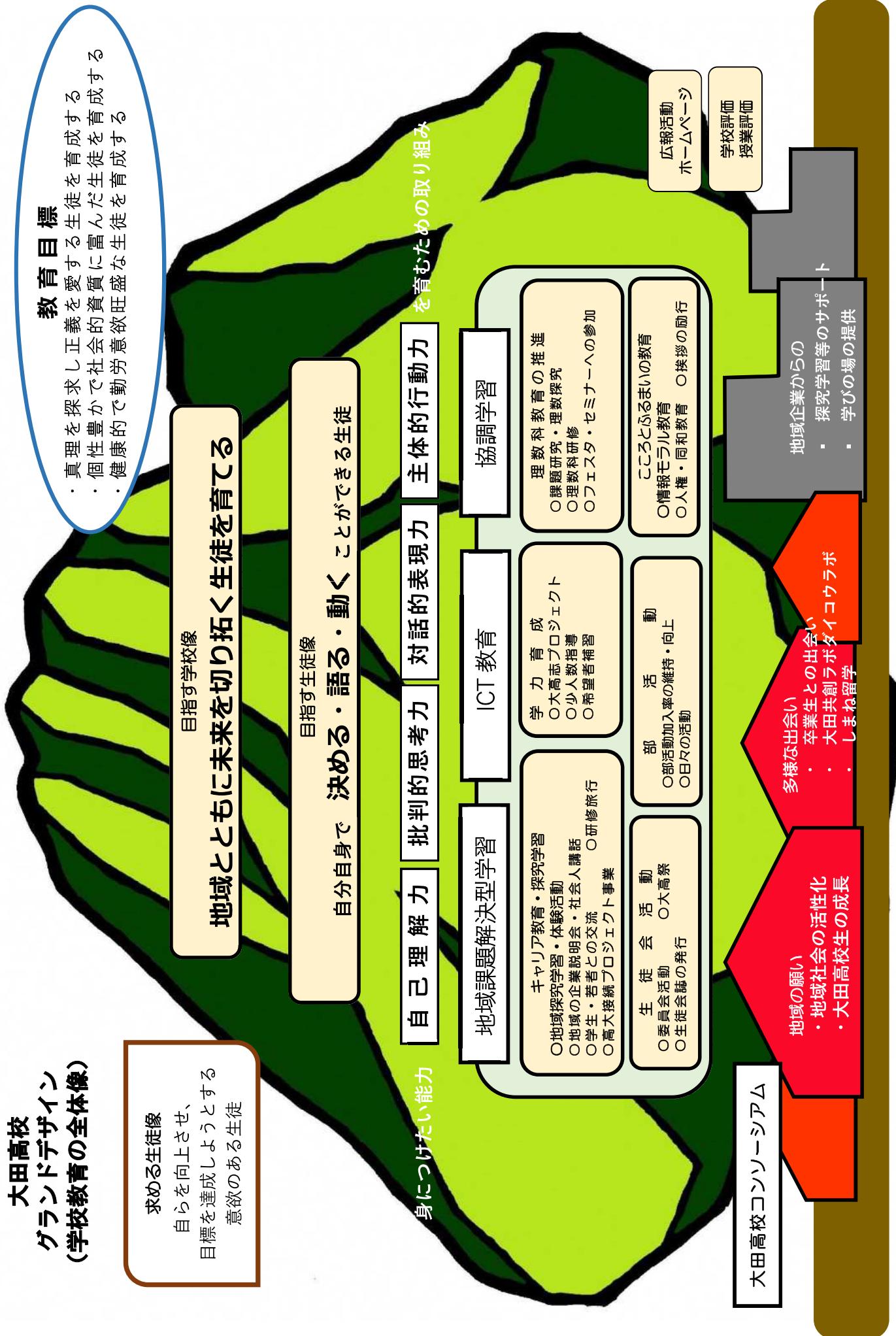
【普通科】

- ・知的好奇心の旺盛な生徒

【体育科】

- ・優れた能力と実績、意欲のある生徒

大田高校 グランドデザイン (学校教育の全体像)



大田高校の「3つの方針（スクールポリシー）」

①生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

育てたい生徒像「自分自身で 決める・語る・動く ことができる生徒」

そのために以下の力の育成を目指します。

- ・「自己理解力」　自己を内省するとともに他者や社会との関連による客観的な視点を持つことにより、現在の自己と将来あるべき自己を理解する力
- ・「批判的思考力」　他者や社会などの外的 세계について、的確な情報収集などによって現状を把握し、あるべき姿やそれに向かう手段を思考する力
- ・「対話的表現力」　他者の思いや周囲の状況を受け止めながら、よりよい状況に向かえるように、自己の考えや思いを的確に表現する力
- ・「主体的行動力」　社会に関する問題意識とその問題に対して当事者意識を持ち、よりよい姿に向かうために、自らの意志で、自らの力を発揮しながら行動する力

②教育課程方針（カリキュラム・ポリシー）

学びに向かう生徒像「キャリア形成に向けて、地域・社会と協働して課題解決能力を高める生徒」

- ・課題解決型学習　各教科及び総合的な探究の時間等の学びを通じた課題解決能力の育成
- ・ICT教育　充実したICT環境のもと「個別学習」や「協調学習」を取り入れた学びを通して、自ら主体的・対話的な学びを実現し創造性や個性を育成
- ・協調学習　主体的・協働的な学びを通して身につけた知識や技能を関連付け体系化し生涯にわたり活用できるよう、身につけたい資質・能力を総合的に育成

③生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

求める生徒像「自らを向上させ、目標を達成しようとする意欲のある生徒」

- ・本校で学びたいという強い意志を持ち、他人と協働して目的を達成しようとすることができる生徒
- ・学習活動および特別活動に積極的に取り組み、目標の達成をめざす生徒
- ・地域の発展に貢献しようとする創意に満ちた意欲のある生徒

中学校生活で意識してほしいこと

- ・基本的な生活習慣を確立する
- ・高等学校での学習に必要な基礎学力を付ける
- ・学習活動、クラブ活動、生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に参加する



目指す学校像

人間性豊かで、将来の地域産業を担う
職業人・社会人の育成

生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

- 1 地域に愛着と誇りを持ち、地域の発展に貢献できる生徒
- 2 自らの課題や目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
- 3 多様性を認め、協働しながら、課題を解決できる生徒
- 4 自己肯定感・自己有用感が抱ける生徒



育成する資質・能力

主体性

- ・自ら学ぼうとする姿勢
- ・質問や意見を発言する姿勢
- ・自ら役割を担おうとする姿勢

探究性

- ・課題や目標を設定する力
- ・情報を収集・整理・分析する力
- ・論理的にまとめて発表する力

協働性

- ・お互いを認め、尊重し合う力
- ・対話によって、状況や取組をより良くしようとする力
- ・組織や状況を認識し自分が、何をすべきか判断する力

社会性

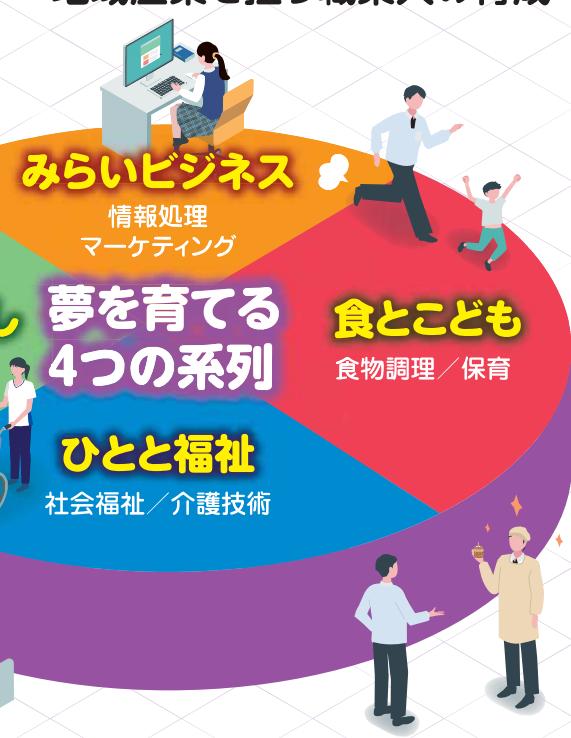
- ・自己管理能力
- ・コミュニケーション力
- ・社会貢献意識



教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

（カリキュラム・ポリシー）

専門分野を活かした進学・就職指導
地域産業を担う職業人の育成



専門分野の充実した学習実践

- ・検定・資格の取得
- ・地域と連携した協働学習（魅力化コンソーシアムの活用）
- ・柔軟な科目選択

わかる、できたが実感できる授業実践

- ・基礎学力の定着
- ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業
- ・ICT機器の活用

産業社会と人間

自分を見つめ、多様な価値観を育成する

生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

（アドミッション・ポリシー）

- ・基本的な生活習慣と基礎学力が身についており、主体的に粘り強く何事にも取り組める生徒
- ・本校の学習内容に興味・関心があり、他の生徒と協力しながら、より良い学校生活を築いていくことができる生徒
- ・地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒
- ・自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒



島根県立邇摩高等学校 スクールポリシー（3つの方針）

「伝統精神」～勤労・創造・仁心～
『目指す学校像』

「人間性豊かで、将来の地域産業を担う職業人・社会人の育成」

～中学校における教育の基礎の上に普通教育及び専門教育を行いながら
一般的な教養を高め、専門的な知識・技術及び社会人として必要となる能力を習得させる～

1. 『生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）』

- (1) 地域に愛着と誇りを持ち、地域の発展に貢献できる生徒
- (2) 自らの課題や目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
- (3) 多様性を認め、協働しながら、課題を解決できる生徒
- (4) 自己肯定感・自己有用感が抱ける生徒

【育成する資質・能力】

《主体性》

自ら学ぼうとする姿勢、質問や意見を発言する姿勢、自ら役割を担おうとする姿勢

《協働性》

お互いを認め尊重し合う力、対話によって状況や取組をより良くしようとする力、組織や状況を認識し自分が何をすべきか判断する力

《探究性》

課題や目標を設定する力、情報を収集・整理・分析する力、論理的にまとめて発表する力

《社会性》

自己管理能力、コミュニケーション力、社会貢献意識

2. 『教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）』

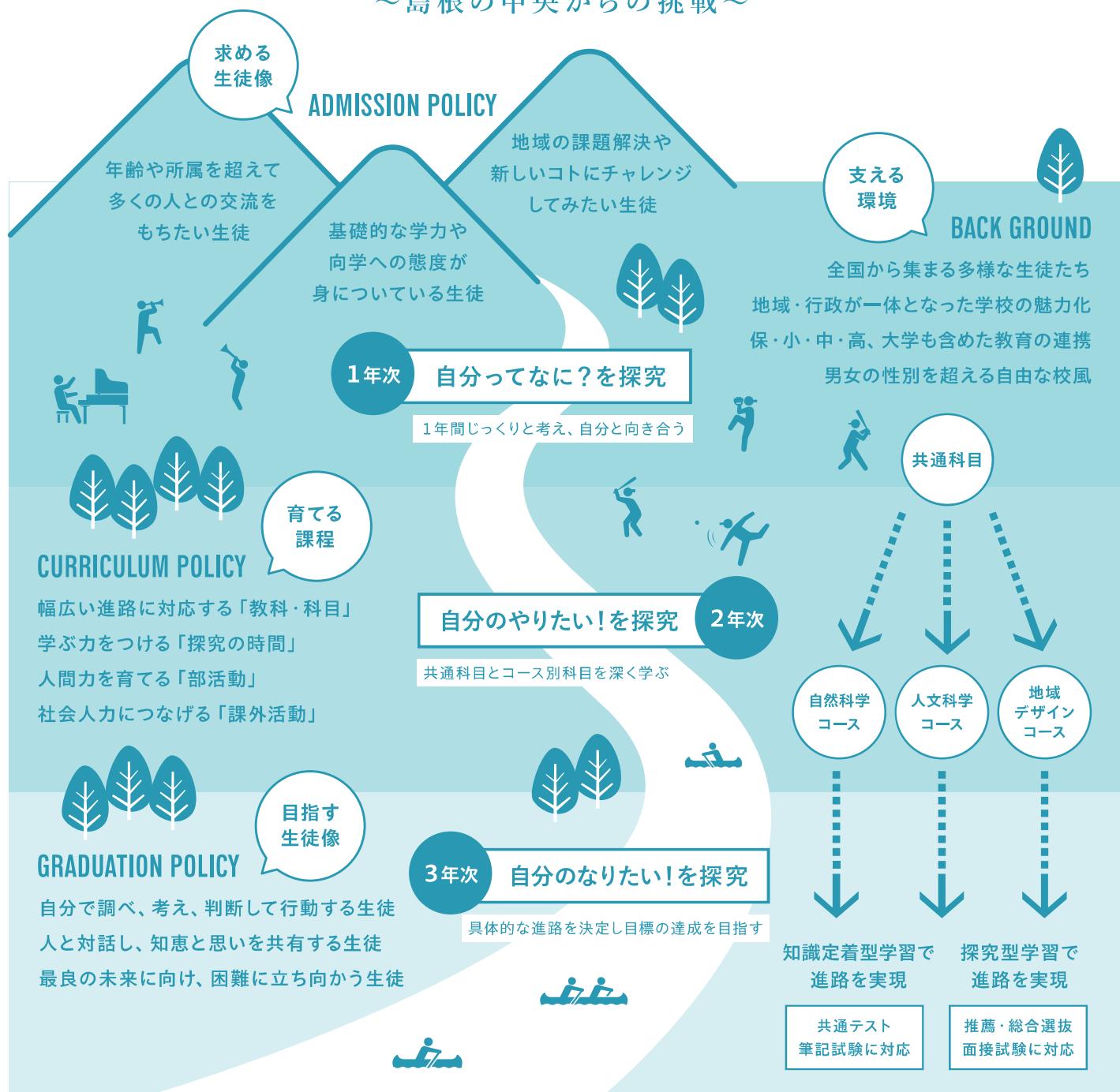
- (1) わかる、できたが実感できる授業を実践する。
 - I C T 機器を有効的に活用して、わかる授業を実践し、基礎学力の確実な定着を図る。
 - 特別支援教育の観点から、UD（ユニバーサルデザイン）やS S T（ソーシャルスキルトレーニング）を取り入れた授業を実践する。
- (2) 生徒が自分の進路や興味・関心により総合学科ならではの多様な選択のできる教育課程を編成する。
 - 「農業とくらし」「みらいビジネス」「食とこども」「ひとと福祉」の4系列の各専門分野の知識・技術を身に付けるため、実習を重視する。
 - 柔軟な科目選択ができるようにし、系列を超えた学びを可能にする。
 - 検定や資格取得の学習を通して各系列の専門性の向上を図り、多様な進路選択を可能にする。
- (3) 「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を柱としたキャリア教育や体験や地域連携を重視した活動を実践する。
 - 総合学科原則履修科目「産業社会と人間」
出会いと関わり合いを通して視野を広げ、自分を見つめ、多様な価値観を育成する。
 - 「総合的な探究の時間」
 - 1年次 系列体験や体験的な活動をしながら、探究学習の基本的スキルを身に付ける。
 - 2年次 地域社会や自らの課題を発見し、主体的な解決方法を探求し、進路実現に向け勤労観を養う。
 - 3年次 系列で学ぶ専門的な知識・技術を活用して、課題解決学習（課題研究等）を実践し、邇摩高フェアの企画・運営を通して、地域への貢献方法を探求する。
- (4) 地域との協働による学校魅力化を推進する。
 - コンソーシアムを活用して地域関係機関との連携を強化し、地域課題解決や地域貢献に取り組むことで、地域と一体になって学校魅力化に取り組む。

3. 『生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）』

- (1) 基本的な生活習慣と基礎学力が身についており、主体的に粘り強く何事にも取り組める生徒
- (2) 本校の学習内容に興味・関心があり、他の生徒と協力しながら、よりよい学校生活を築いていくことができる生徒
- (3) 地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒
- (4) 自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒

地域を愛し、夢をかなえる若人の育成

～島根の中央からの挑戦～



自らうごく
自立



共にあゆむ
共生



未来をつくる
挑戦

自ら考え、行動し、知恵や思いを共有しながら、共に未来をつくっていく人財を育てます。



島根中央高校グランドデザイン



島根中央高等学校 スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー <こんな生徒を育てます>

- 自らうごく (自分で調べ、考え、判断して行動する) 生徒 **自立**
- 共にあゆむ (人と対話し、知恵と思いを共有する) 生徒 **共生**
- 未来をつくる (最良の未来に向け、困難に立ち向かう) 生徒 **挑戦**

2 カリキュラム・ポリシー <こんな教育活動で育てます>

○様々な進路に対応する「教科・科目」

普通科コース制・総合選択制による 2年生からのコース別学習

自然科学コース・・・・

[知識定着型学習]

人文科学コース・・・・

共通テスト・筆記試験対応

地域デザインコース・・・

[探究型学習]

総合型・推薦型・面接試験対応

○学ぶ力・協働する力、思考力・表現力を育てる「総合的な探究の時間」

1年 探究手法習得プログラム ～ 探究の考え方、方法を学ぶ

2年 個人探究プログラム ～ 興味あるテーマを見つけて探究する

3年 進路探究プログラム ～ 自分の進路を見すえて探究する

○個別最適な活動で力をつける「課外活動」

進学ゼミ (受験力をつける) 生徒会活動 (生徒の力で学校を創る)

放課後・土曜補習 (目標達成を後押し) 部活動 (人間力を育てる)

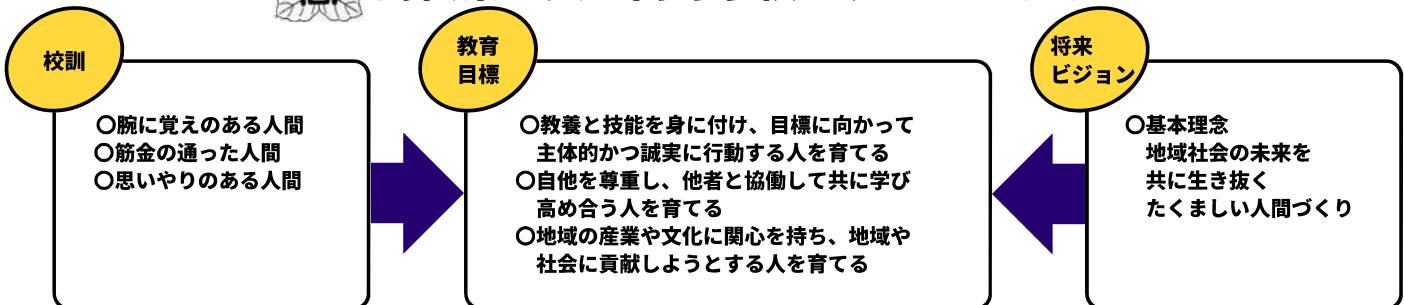
学習・進路指導 (個別の学びに対応) 地域活動プロジェクト (実践力を養う)

3 アドミッション・ポリシー <こんな生徒を待っています>

- 基礎的な学力や向学への態度が身についている生徒
- 年齢や所属を超えて多くの人との交流をもちたい生徒
- 地域の課題解決や新しいことにチャレンジしてみたい生徒



島根県立矢上高等学校 グランドデザイン



入学時に求める姿

- 中学校段階までの基礎学力を身に付けている生徒
- 学習や特別活動・課外活動に目的意識を持って意欲的に取り組もうとする生徒
- 思いやりを持ち、様々な立場の人と協働しようとする生徒
- 農業や工業に興味・関心がある生徒（産業技術科）

本校での学び

- 普通科2コース（探究・総合）、産業技術科3コース（植物・動物・工業）のコース制により、進路希望や興味・関心に応じた学びが可能
- 小規模校のメリットを生かした習熟度別授業・少人数指導により、生徒の学力や到達度に応じたきめ細かい指導を展開
- 地域住民・地元企業との密接な連携により、探究的・協働的な学びを充実させ地域に関わり続ける人材を育成

卒業時にめざす姿

- 多様な分野でチャレンジすることができる確かな知識・技能を身に付けた人
- 地域社会の様々な課題に主体的に向き合い、地域の発展に寄与することができる人
- 思いやりの気持ちや協働する姿勢を身に付け、他者や社会との共生ができる人

1年次

2・3年次

普通科

- 基礎学力と学習習慣の定着
- コース選択に向けた進路学習

- 探究コース
 - 文系・理系に分かれた専門的学習
 - 大学受験に対応できる学力の醸成

(共通)

- 地域の方々と連携して行う探究学習
- 主体性・協働性を高める研修旅行・研究発表会

産業技術科

- 基礎学力と学習習慣の定着
- コース選択に向けた農業・工業の基礎を学ぶ



- 植物コース
 - 野菜・花卉の栽培、みそ・ジャムなどの食品加工を通じて知識・技術・主体性を身につける

(共通)

- 地域の方々と連携して行う課題研究
- 主体性・協働性を高めるインターンシップ
- 豊富な実習による体験的学習



- 特別活動（生徒会活動・学園祭・学級活動など）
- 課外活動（課外授業・部活動・ボランティア活動・地域交流など）
- 各種検定・資格取得
- 外部団体主催の大会・競技会への参加

コンソーシアム

学校と地域等の協働活動

《矢上高校と地域の未来をつくる会》

- 邑南町 ●矢上高校 ●矢上高校PTA ●矢上高校卒業生会 ●矢上高校地域応援団 ●邑南町教育委員会 ●羽須美中学校
- 瑞穂中学校 ●石見中学校 ●石見養護学校 ●邑南町商工会 ●邑南町進出企業会 ●JAしまね島根おおち地区本部
- 公立邑智病院 ●徳祐会 ●島根県教育委員会 ●島根大学 ●島根県立大学

島根県立矢上高等学校 スクールポリシー

1. 入学時に求める姿

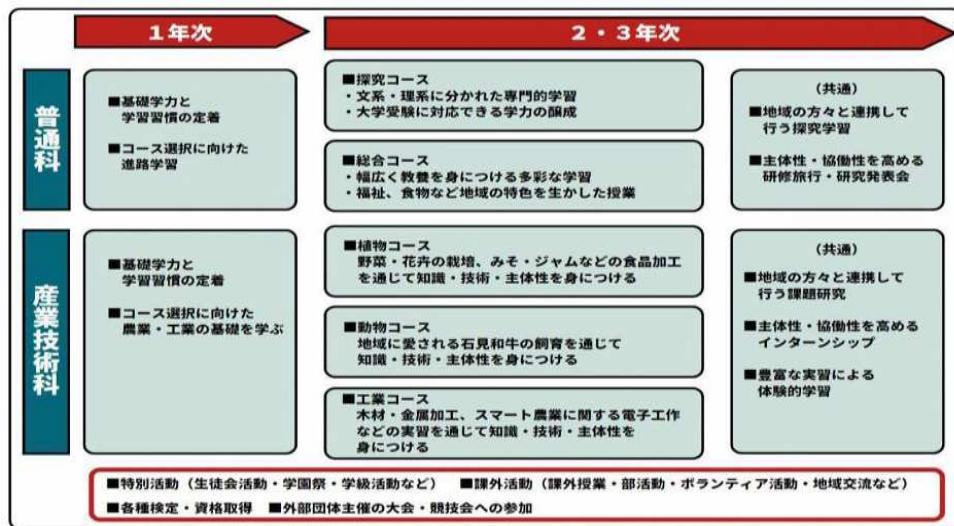
〔アドミッション・ポリシー〕

- 中学校段階までの基礎学力を身に付けている生徒
- 学習や特別活動・課外活動に目的意識を持って意欲的に取り組もうとする生徒
- 思いやりを持ち、様々な立場の人と協働しようとする生徒
- 農業や工業に興味・関心がある生徒（産業技術科）

2. 本校での学び

〔カリキュラム・ポリシー〕

- 普通科2コース（探究・総合）、産業技術科3コース（植物・動物・工業）のコース制により、進路希望や興味・関心に応じた学びが可能
- 小規模校のメリットを生かした習熟度別授業・少人数指導により、生徒の学力や到達度に応じたきめ細かい指導を展開
- 地域住民・地元企業との密接な連携により、探究的・協働的な学びを充実させ地域に関わり続ける人材を育成



3. 卒業時にめざす姿

〔グラデーションポリシー〕

- 多様な分野でチャレンジすることができる確かな知識・技能を身に付けた人
- 地域社会の様々な課題に主体的に向き合い、地域の発展に寄与することができる人
- 思いやりの気持ちや協働する姿勢を身に付け、他者や社会との共生ができる人



校訓

思慮 高邁 貫徹

教育目標

合理的精神に富む人間の育成 勤勉努力する実践的人間の育成 和合協力できる人間の育成

めざす学校像 (School Mission)

多様な進路希望に対応したきめ細かな学びと、地域と連携した課題解決型学習等を通して、地域や社会に貢献するために挑戦し、未来を変えていく力をもった人材を育成する

育てたい生徒像 (Graduation Policy)

自らの成長のために挑戦できる生徒

Challenge (挑戦)

チャレンジ精神 計画実行力

Collaboration (協働)

協働する力 寛容さ

4つのC

Critical Thinking (批判的思考)

思考力 広い視野

Communication (対話)

表現力

教育課程編成・実施方針 (Curriculum Policy)

1 生徒が出会いを通して感動し、協働する

地域との距離
が近い学校に

2 生徒が自ら考え、判断し、表現する

やってみたいを
支援する学校に

3 生徒が多様性を大切にし、意欲的になる

多様性を大
切にする学校に

GO>GOTSU!プロジェクト (探究学習)

COREハイスクールネットワーク構想 (遠隔授業)

GO>GOTSU コンソーシアム 協働体制

求める生徒像 (Admission Policy)

地域や社会の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒



島根県立江津高等学校 スクール・ポリシー

めざす学校像（スクール・ミッション）

多様な進路希望に対応したきめ細かな学びと、地域と連携した課題解決型学習等を通して、地域や社会に貢献するために挑戦し、未来を変えていく力をもった人材を育成する

◎江津高校は以下の1～3の方針（スクール・ポリシー）にもとづき、めざす学校像（スクール・ミッション）を実現します

1 育成を目指す資質・能力に関する方針

育てたい生徒像（グラデュエーション・ポリシー）

自らの成長のために挑戦できる生徒

育成したい資質・能力（生徒育成方針）

「4つのC」

- ① Challenge（挑戦）…失敗を恐れず、積極的に行動する力
- ② Collaboration（協働）…多様性を大切にし、相手を受け入れ協働する力
- ③ Critical Thinking（批判的思考）…広い視野で物事を客観的にとらえ、自ら判断する力
- ④ Communication（対話）…相手に伝わるように表現する力・聴く力

2 教育課程の編成及び実施に関する方針

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

（1）出会いを通して感動し、協働する機会を与えます

○地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかせます。

○他者と協働し、答えのない問い合わせに向かい続ける姿勢を養います。

（2）自ら考え、判断し、表現する機会を与えます

○主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。

○言語活動を充実させ、読書に親しむ姿勢や表現する力を育てます。

（3）多様性を大切にし、意欲的になる機会を与えます

○部活動や社会活動などをとおして、他者の価値観を尊重する態度を育てます。

○地域や社会の一員として自己有用感を感じられるよう支援します。

3 入学者の受入れに関する方針

求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

地域や社会の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒

島根県立江津工業高等学校 グランドデザイン

校訓 質実剛健 不撓不屈

教育目標 教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人を育成する

教育方針 ①個人の尊厳を重んじ、お互いに人格を尊重し、敬愛と協働の精神を養う
②工業の基礎的・基本的知識、技術及び技能を基に、勤労を愛する心、責任感と自負心を養う
③スポーツ・文化を愛好し、個性の伸長につとめ、自主性と自立性を養う

地域産業を担うテクノロジストの育成

技能者（テクニシャン）+技術者（エンジニア）の要素を持つ=テクノロジスト (本校の使命：スクール・ミッション)

目指す学校像

- ・地域産業を担う人材を育成するための実践的教育を行う工業高校
- ・規範意識と社会性を身につけ、積極的に社会に貢献する人材を育成する工業高校
- ・生徒自身が自らの成長を実感できる工業高校
- ・地域社会から必要とされ、保護者の期待に応えうる工業高校

目指す生徒像

- ・自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った実践力を身につけた人
- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけた人
- ・KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけた人

学習指導とキャリア教育

3年生

実践力の育成、学びの深化

- ・課題研究での探究活動
- ・高度資格への挑戦
- ・ICT活用力の向上

- ・地域課題解決型課題研究
- ・ものづくり研究発表会
- ・社会参画・地域貢献活動
- ・進路ガイダンス
- ・進路決定（就職・進学）

2年生

応用力の育成、学びの発展

- ・職業資格取得・検定への挑戦
- ・コミュニケーション力の育成
- ・進路目標の明確化と学習目標

- ・資格取得
- ・インターンシップ
- ・県内外企業見学
- ・進路ガイダンス
- ・地域の人や企業と連携授業

1年生

基礎力の定着、学びの実践

- ・学習習慣、家庭学習の定着
- ・工業技術基礎での技能習得
- ・規律ある授業態度の育成

- ・地域の人や企業と連携授業
- ・地元企業現場見学
- ・キャリアパスポート
- ・自己の将来像を描く
- ・NIE活動

魅力化事業 (GO>GOTSUコンソーシアム)

「つたえる」事業

表現力・情報発信力の向上

「ものづくり」の魅力を伝える活動

- ・プレゼンテーション力、ICT活用力の向上
- ・積極的な情報発信（紙媒体・Web）
- ・ものづくり研究発表会、課題研究発表会

「みがく」事業

ものづくり技術力・学力の向上

高度技術への挑戦

- ・職業資格取得への挑戦
- ・マイスター招聘による技術力向上プロジェクト
- ・各種コンテストへの積極的参加

「つながる」事業

人間力・社会力・協働力・探究力の向上

自己有用感を高める活動

- ・「地域の人から学ぼう」
- ・企業見学
- ・幼小中高養との協働活動
- ・企業や大学等との連携

小中学校での学び

江津市ふるさと・キャリア教育

「ものづくり」が土台

<求める生徒像：アドミッションポリシー>

次のいくつかの項目を兼ね備えた生徒

- ・工業に関する学びを通して叶えたい目標がある生徒
- ・ものづくりや資格取得などに意欲的に取り組む生徒
- ・人権尊重の精神に富み、部活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒
- ・地域を愛し、地域に貢献したいと考えている生徒

学校HP QRコード



島根県立江津工業高等学校 スクール・ポリシー

校訓 質実剛健 不撓不屈

本校の使命（スクール・ミッション）

地域産業を担うテクノロジストの育成

※テクノロジスト＝技能者（テクニシャン）＋技術者（エンジニア）の要素を持つ人

目指す学校像

- ① 地域産業を担う人材を育成するための実践的教育を行う工業高校
- ② 規範意識と社会性を身につけ、積極的に社会に貢献する人材を育成する工業高校
- ③ 生徒自身が自らの成長を実感できる工業高校
- ④ 地域社会から必要とされ、保護者の期待に応えうる工業高校

○卒業までに身につける力（グラデュエーション・ポリシー）

【教育目標】

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた地域産業を担うテクノロジストを育成します。

【目指す生徒像】

- ① 自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った工業人となるための実践力を身につけた人
- ② 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけた人
- ③ KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけた人

○教育の方針（カリキュラム・ポリシー）

共通教科を中心とした基礎学力の定着から、工業に関する、機械、電気、建築に関する専門教科を座学だけではなく実習等の実技を通して協働的・実践的・体験的に学び、技術・技能の習得を段階的・計画的に行うことで職業観・勤労観を身につけながら、就職や進学に対応できる学力を身につけます。

課題研究など協働型・問題解決型探究型学習を通して主体的に思考する発展的な学習を行い、プレゼンテーション力、自己管理能力を育成します。技術や技能を身につけて、高度資格取得にも挑戦します。

○求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

次のいくつかの項目を兼ね備えた生徒

- ・工業に関する学びを通して叶えたい目標がある生徒
- ・ものづくりや資格取得などに意欲的に取り組む生徒
- ・人権尊重の精神に富み、部活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒
- ・地域を愛し、地域に貢献したいと考えている生徒



島根県立浜田高等学校【全日制】グランドデザイン

教育目標（本校の全ての教育活動の基盤）

高い理想と誠実な努力

1. 高い知性 2. 豊かな人間性 3. 逞しい心と体

グラデュエーション・ポリシー（本校卒業時に身につけていてほしい力）

DAViNCh Gs(ダヴィンチ・ゴールズ)

Diversity 多様性

- ・多様な価値観・個性を尊重できる感性

Accord 主体性

- ・自ら進んで取り組む力 of one's own accord(自発的)

Vision 先見性

- ・広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力

Network 協働性

- ・つながりを大切にし、他者と協働する力

Challenge 挑戦

- ・失敗を恐れず、積極的に行動する力

カリキュラム・ポリシー（本校入学後に学んでいく内容）

普通科

生徒会活動・学校行事・部活動等多様な場面での他者との協働

理数科

大学・社会でも学びを継続できる幅広い教養と主体性

HIRAKU
地域についての課題解決学習

HIRAKU
理数科課題研究・首都圏研修

文系・理系の基盤となる
学力養成

理数系に重点を置いた
学力養成

大学・研究機関との連携

地域の人・モノ・コトとの連携

本校の教育を支えているもの

PTA、学校運営協議会、亀山教育振興会（卒業生）、HAMADA教育魅力化コンソーシアム

アドミッション・ポリシー（本校に入学を希望する生徒に求めるもの）

中学校において基礎学力を身につけ、勉学への強い関心と意欲を持っている生徒
自己実現に向けて誠実な努力ができ、本校の様々な活動に主体的に参加できる生徒

令和6年度島根県立浜田高等学校【全日制課程】スクールポリシー

○アドミッション・ポリシー（本校に入学を希望する生徒に求めるもの）

中学校において基礎学力を身につけ、勉学への強い関心と意欲を持っている生徒
自己実現に向けて誠実な努力ができ、本校の様々な活動に主体的に参加できる生徒

○カリキュラム・ポリシー（本校入学後に学んでいく内容）

共通内容 生徒会活動・学校行事・部活動等多様な他者との協働場面を設ける。
大学・社会でも学びを継続できる幅広い教養と主体性を身につける。

普通科 文系・理系の基盤となる学力を育成する。
総合的な探究の時間「HIRAKU」で地域についての課題解決学習を行う。

理数科 理数系に重点を置いた学力を育成する。
総合的な探究の時間「HIRAKU」で課題研究や首都圏研修等の多様な学習を行う。

○グラデュエーション・ポリシー（本校卒業時に身につけてほしい力）

D A V i N C h G s (ダヴィンチ・ゴールズ)

Diversity (多様性) 多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord (主体性) 自ら進んで取り組む力 of one's own accord (自発的)
Vision (先見性) 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network (協働性) つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge (挑戦) 失敗を恐れず、積極的に行動する力

島根県立浜田高等学校【定時制・通信制】DAViNCh Gs (ダヴィンチ・ゴールズ)

生徒一人ひとりの「夢」への挑戦と個性の伸長を後押しする学校



国際社会や国家及び地域社会の発展に貢献する志を持つ人材を育てる学校

《グラデュエーション・ポリシー：DAViNCh Gs》

将来の、大学等でのあらゆる専門性と、社会人基礎力につながる資質・能力の育成

広範な知識・教養

多様な視点

柔軟な思考力

Diversity 多様性

・多様な価値観・個性を尊重できる感性

Accord 主体性

・自ら進んで取り組む力 of one's own accord(自発的)

Vision 先見性

・広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力

Network 協働性

・つながりを大切にし、他者と協働する力

Challenge 挑戦

・失敗を恐れず、積極的に行動する力

機関等との連携
SC、SSW、教育相談員、サポート浜田高等学校定時制・通信制支援協議会
との連携（県西部4市5町）

通信制

定時制

《カリキュラム・ポリシー》

自分のペースで学ぶことができる
カリキュラム

自分で計画を立てる学習：単位制

- ・スクーリング（面接指導）受講
- ・レポート提出 等

自他を大切にして将来を見通す学習

- ・地域巡査・生活体験発表・集団研修
- ・生徒会活動・ボランティア活動
- ・健康講座・社会人基礎力講座 等

自分の学びと生活との両立が実現
できるカリキュラム

生活と両立しながらの学習：二部制

- ・昼間部、夜間部のいずれかに所属
 - ・定通併修や他部履修も可能
- (条件あり)

協働を通して将来を切り拓く学習

- ・生活体験発表・生徒会活動
- ・グループ研修・ボランティア活動
- ・インターンシップ・社会人基礎力講座 等

《アドミッション・ポリシー：求める生徒像》

- ・多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ・高校生活で必要な生活習慣や態度が身についている生徒【定時制】
- ・生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒【通信制】
- ・地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の習得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ・他者とのつながりを大切にできる生徒
- ・自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒

各界で活躍する卒業生による支援

PTAによる支援

HAMADA教育魅力化コンソーシアム = 浜田市内高校・特別支援学校が連携して、地域とつながる。

令和5年度
島根県立浜田高等学校 定時制・通信制課程 スクール・ポリシー

○スクール・ミッション

- ・ 生徒一人ひとりの「夢」への挑戦と個性の伸長を後押しする学校
- ・ 國際社会や國家及び地域社会の発展に貢献する志を持つ人材を育てる学校

○スクール・ポリシー

1 《アドミッション・ポリシー》

- ・ 多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ・ 高校生活で必要な生活習慣や態度が身についている生徒【定時制】
- ・ 生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒【通信制】
- ・ 地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の習得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ・ 他者とのつながりを大切にできる生徒
- ・ 自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒

2 《カリキュラム・ポリシー》

＜定時制＞ 自分の学びと生活との両立が実現できるカリキュラム
生活と両立しながらの学習：二部制

- ・ 昼間部、夜間部のいずれかに所属
- ・ 定通併修や他部履修も可能（条件あり）
協働を通して将来を切り拓く学習
- ・ 生活体験発表・生徒会活動
- ・ グループ研修・ボランティア活動・インターンシップ・社会人基礎力講座等

＜通信制＞ 自分のペースで学ぶことができるカリキュラム
自分で計画を立てる学習：単位制

- ・ スクーリング（面接指導）受講
- ・ レポート提出等
自他を大切にして将来を見通す学習
- ・ 地域巡検・生活体験発表・集団研修
- ・ 生徒会活動・ボランティア活動
- ・ 健康講座・社会人基礎力講座等

3 《グラデュエーション・ポリシー：DAViNCh Gs（ダヴィンチ・ゴルズ）》

将来の、大学等でのあらゆる専門性と、社会人基礎力につながる資質・能力の育成

　　＜広範な知識・教養＞　＜多様な視点＞　＜柔軟な思考力＞

- ・ Diversity 多様性 多様な価値観・個性を尊重できる感性生徒
- ・ Accord 主体性 自ら進んで取り組む力 of one's own accord(自発的)
- ・ Vision 先見性 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
- ・ Network 協働性 つながりを大切にし、他者と協働する力
- ・ Challenge 挑戦 失敗を恐れず、積極的に行動する力

島根県立浜田商業高等学校デザインデザイン

七八二

～石見地域唯一の県立商業高校として、名実とともにその責任に応える～
～ル・パンジョン

校訓 1. 關拓者精神に倣し、気魄と情熱に燃えよ
2. 学習と部活動の両立に精進せよ。
3. 明朗にして陽達、気品のある校風の樹立

標目育數

「未来を切り拓く志を抱き、心身ともに健康で、豊かな心と高

浜田商業高校は、次の4つを目指します

- 1 子どもが行きたくなる学校
- 2 保護者が子どもを行かせたくなる学校
- 3 地域の方が行つてみたいくなる学校
- 4 教職員が充実感をもつて安心して働く学校

IT人材育成事業

人権教育実践モデル校事業



主体的活動

カリキュラム・ポリシー ～教育課程編成・実施方針～

部活動

実践教育 商業の専門性 商業科

性別の要素

ICT 先端機器の活用

II 地域の活性化に向けた取り組みができる生徒

III キャリア教育の推進により進路実現に努める生徒

社会貢献力・
主体的行動力・
自己開拓力・
挑戦力

社会貢献力・
主体的行動力・
自己開拓力・
挑戦力

高度資格取得
簿記情報処理

III 基本的生活習慣を身につけ、規範意識を確立している生徒

社会貢献力・
主体的行動力・
自己開拓力・
挑戦力

社会貢献力・
主体的行動力・
自己開拓力・
挑戦力

社会貢献力・
主体的行動力・
自己開拓力・
挑戦力

地域連携・支援体制
HAMADA教育魅力化コンソーシアム
斎凌会(同窓会)・PTA

島根県立浜田商業高等学校スクールポリシー

1 校訓

- (1) 開拓者精神に徹し、気魄と情熱に燃えよ。
- (2) 学習と部活動の両立に精進せよ。
- (3) 明朗にして闊達、気品ある校風の樹立に努めよ。

《スクール・ミッション》

2 学校経営目標

石見地域唯一の県立商業高校として、名実ともにその責任に応える。

3 教育目標

未来を切り拓く志を抱き、心身ともに健康で、豊かな心と高い知性をもった生徒を育てる。

4 スローガン

『さわやか浜商』

～ビジネスマナーの実践～（挨拶、時間厳守、身だしなみ）

《グラジュエーション・ポリシー》～育てる生徒像～

ビジネス教育を通して、知徳体バランスのとれた人間力を育むとともに、地域の活性化に貢献する生徒を育てる。

- (1) 地域に信頼され、また地域から必要とされる生徒。（人間力、コミュニケーション力）
- (2) 地域の活性化に向けた取り組みができる生徒。（社会貢献力、主体的行動力）
- (3) キャリア教育の推進により進路実現に努める生徒。（自己開発力、挑戦力）

《カリキュラム・ポリシー》～教育課程編成・実施方針～

- (1) 主体的・対話的で深い学びと探究的な学びとなる授業を実施し、基礎学力の定着を図る。
- (2) 人権意識の高揚を図り、自他を大切にする行動がとれる心を育む。
- (3) 部活動や生徒会活動を通して主体性等の非認知能力を涵養し、自己の成長を自覚する。
- (4) 気持ちの良いあいさつ、身だしなみ等、ビジネスマナーを大切にした教育を実践する。
- (5) 家庭・地域・企業・他校と連携し、地域貢献の精神を培い、学校と地域の活性化を図る。
- (6) 高度資格取得に向けて、主体的・積極的に取り組む姿勢を育む。
- (7) 商業高校として特色ある教育課程を編成し、専門性を高める。
- (8) I C T機器の活用を推進し、時代の変化や社会の変化に対応する教育を推進する。

《アドミッション・ポリシー》～求める生徒像～

- (1) 商業に関する学習に興味・関心があり、目的意識を持つ生徒。
- (2) 学習活動と部活動の両立に熱意と意欲を持って努力する生徒。
- (3) 基本的生活習慣を身につけ、規範意識を確立している生徒。

※ 浜田商業高校は、次の4つを目指します。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| (1) 子どもが行きたいくなる学校 | (2) 保護者がわが子を行かせたいくなる学校 |
| (3) 地域の方が行ってみたいくなる学校 | (4) 教職員が充実感をもって安心して働く学校 |

島根県立浜田水産高等学校 グランドデザイン

合い言葉：未来力を高めよう

Steady as she goes.～ようそろ（このまま前進せよ）～

グラデュエーション・ポリシー～このような生徒を育てます～

- 水産・海洋関連の専門的な知識・技術とその資格を身につけた生徒
- 実社会で役立つ発想力・企画力・行動力を身につけた生徒
- 他者を思いやり、他者とのコミュニケーションを大切にする、協働力を身につけた生徒
- 希望の進路に向かい、それを実現しようとする未来力を身につけた生徒
- 身につけた力を社会や地域のために還元できる生徒

未来力を高めよう

Steady as she goes.

カリキュラム・ポリシー～このような教育活動を展開します～

海洋技術科		食品流通科
何を学ぶか どのように学ぶか	何ができるようになるか 何が身に付けられるか	何を学ぶか どのように学ぶか
専門科目的授業（教室）	専門的な知識・技術	専門科目的授業（教室）
専門的な学習	資格（手に職をつける）	専門的な学習
乗船実習（浜田沖・ハワイ沖） 漁業実習・機関実習	専門的な知識・技術 行動力・協働力	食品製造実習・食品管理実習・販売実習
課題研究 (課題解決、ものづくり)	発想力・企画力・行動力	課題研究 (課題解決、新商品開発)
部活動・生徒会活動・学校行事	思いやりとコミュニケーションを大切にする協働力	部活動・生徒会活動・学校行事
基礎・基本的な学習の積み上げ (主として普通教科)	土台としての学力	基礎・基本的な学習の積み上げ (主として普通教科)

地 域 と の 協 働
(HAMADA 魅力化コンソーシアム)

産 官 学 の 連 携
(学校・地域の企業・漁業者・市・県・大学)

未来力を高めよう

Steady as she goes.

アドミッション・ポリシー～このような皆さんを待っています～

- 中学校までの基礎的な学力や基本的生活習慣を身に付けている生徒
- 海・船・魚・食品に興味関心を持ち、学ぶことに対して強い意志を持つ生徒
- 高校での発展的な学びに意欲的に取り組み、資格取得に積極的に取り組む生徒
- 高校での諸活動に積極的に取り組み、自分を高めようとする生徒

卒業時の姿

本校での学び

入学時の姿

島根県立浜田水産高等学校 スクール・ポリシー

校訓：自律 敬愛 進取

合い言葉：「未来力を高めよう」

「Steady as she goes. ~ようそろ（このまま前進せよ）～」

目指す学校像〔スクールミッション〕～このような学校を目指します～

◎高校として

■生徒の将来の幸せのために支援および指導し、生徒が成長できる学校

◎水産・海洋関連の教育機関・専門機関として

■実践的な水産教育を行い、社会の形成者として有意な人材を育成する学校

■産官学と連携し、水産・海洋関連産業や地域産業に貢献する学校

◎地域の学校として

■地域と協働し、地域の担い手の育成等、地域の期待に応える学校

生徒育成方針〔グラデュエーション・ポリシー〕～このような生徒を育てます～

■水産・海洋関連の専門的な知識・技術とその資格を身につけた生徒

■実社会で役立つ発想力・企画力・行動力を身につけた生徒

■他者を思いやり、他者とのコミュニケーションを大切にする、協働力を身につけた生徒

■希望の進路に向かい、それを実現しようとする未来力を身につけた生徒

■身につけた力を社会や地域のために還元できる生徒

教育課程編成・実施方針〔カリキュラム・ポリシー〕～このような教育活動を展開します～

(各科共通)

■基礎・基本を重視し、専門的な知識・技術の習得を目指した授業の展開

■実社会で役立つ資格の取得に向けた教育活動の展開

■生徒を主体とした、部活動・生徒会活動・学校行事の積極的な展開

■希望の進路に対応した、きめ細やかな教育活動の展開

(海洋技術科)

■「動く教室」神海丸など各種練習船や実習施設を活用した実習の展開

■水産・海洋、地域産業に関する課題の解決や、ものづくりに取り組む課題研究の展開

(食品流通科)

■食品製造・食品管理や、地域での販売やイベント等の実習の展開

■水産・海洋、地域産業に関する課題の解決や、新商品開発に取り組む課題研究の展開

生徒募集方針〔アドミッション・ポリシー〕～このような皆さんを待っています～

■中学校までの基礎的な学力や基本的生活習慣を身に付けている生徒

■海・船・魚・食品に興味・関心を持ち、学ぶことに対して強い意志を持つ生徒

■高校での発展的な学びに意欲的に取り組み、資格取得に積極的に取り組む生徒

■高校での諸活動に積極的に取り組み、自分を高めようとする生徒

島根県立益田高等学校グランドデザイン

学校教育目標

主体的に物事に取り組み、様々な他者とのつながりを通して自らを高め、
未来を切り拓くことのできる生徒を育てる

益高生に身につけさせたい資質・能力

- ①自主性、主体性
- ②思考力、創造力
- ③課題発見・解決力
- ④社会性、協働性
- ⑤粘り強さ、逞しさ
- ⑥表現力、発信力
- ⑦マネジメント力
- ⑧自己肯定力

成果指標

- 高校魅力化評価システム
- ・主体性
- ・協働性
- ・探究性
- ・社会性

外部連携

- ・益田市
- ・市教育委員会
- ・益田市未来の担い手育成コンソーシアム
- ・ユタラボ
- ・小中学校
- ・大学
- ・PTA
- ・卒業生会
- ・企業
- ・研究機関

教科の学び

探究的な学び

学ぶ意欲の向上

学んだ力の活用

・単位制を活用した個別最適な学びの実現

(多様な科目、習熟度に応じた授業)

・「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業

SSH事業

地域巡検(普通科)

課題探究(普通科)

地域ラボ(理数科)

課題研究(理数科)

特別活動・部活動

「身につけさせたい資質・能力」や「ねらい」を明確にした活動

求める生徒像

自他を大切にする生徒

継続して努力できる生徒

主体的に学習に向かう生徒

深く考えようとする生徒

理科数学及び英語に興味・関心を持つ生徒（理数科のみ）

島根県立益田高等学校 スクールポリシー

【学校教育目標】

主体的に物事に取り組み、様々な他者とのつながりを通して自らを高め、未来を切り拓くことのできる生徒を育てる。

I 育てる生徒像（グラデュエーション・ポリシー）

＜育てたい生徒像＞

- ① 行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
- ② 確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、学んだことを表現できる生徒
- ③ 豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

＜身につけさせたい資質・能力＞

- ① 自主性、主体性 ② 思考力、創造力 ③ 課題発見・解決力 ④ 社会性、協働性
- ⑤ 粘り強さ、逞しさ ⑥ 表現力、発信力 ⑦ マネジメント力 ⑧ 自己肯定力

II 教育課程の編成・実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

○単位制を活用し、多様な科目設定や習熟度に応じた授業展開など、個別最適な学びの環境を整えます。

○「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を展開し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく育てます。

○普通科、理数科のすべての生徒を対象としたS S H事業への取組を通して掘り起こした興味・関心・疑問を研究課題に進化させ、科学リテラシーと創造性の素地を育てます。

○身につけさせたい資質・能力やねらいを明確にした特別活動や部活動を行います。

III 求める生徒像（アドミッションポリシー）

①～④は普通科・理数科共通、⑤は理数科のみ

- ① 社会や集団の中で自分自身と他者を大切にし、自立した生活ができる生徒
- ② 将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
- ③ 主体的かつ協動的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
- ④ 知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒
- ⑤ 理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒



日本
夢・目標
世界
地域

就職
(県内外)
・公務員
(四年制・短大など)
進学
(四年制・短大など)

自己実現

益田翔陽高等学校 グラントデザイン

グラデュエーション・ポリシー (育てる生徒像)

- (1) 自己管理力…挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
- (2) 対人能力…自己理解力を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- (3) 自己実現力…基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り、進路実現にチャレンジする生徒
- (4) 社会貢献力…社会との多様な関わりを通して、自分の特性を生かした社会貢献ができた生徒

- (1) 就職・公務員・進学希望者の第1希望での合格ができたか
- (2) 各学科において取得目標資格や検定等を明確にし、授業・実習を通してその習得ができたか
- (3) 学習活動、生徒会・クラブ活動、部活動、ボランティア活動など積極的に取りめたか

自立して社会貢献する
専門的職業人の育成を目指す学校
①自らが積極的に体を動かす
②ひたむきに努力することにより知識・技術を高める
③挑戦する気持ちと・あきらめない強い心を持つ
これらの教育活動を提供して可能性を引き出す学校

- (1) 旺盛な研究心を持つとう
- (2) お互いの心を尊重しよう
- (3) 郷土を愛する心を持つとう

校訓 創造・敬愛・誠実

カリキュラムポリシー (教育課程編成方針)

県内唯一の複合型 専門高校としての魅力

- ① 各学科において、将来の職業に役立つ資格・検定でできるだけ多く挑戦させる
- ② 各学科ならではの魅力ある選択科目を設定する
- ③ 各学科間で連携できる課題や時間を考慮し、本校ならではの魅力あるものを展開する

各学科
課題研究・資格取得
学校設定科目など

- 進路指導の充実
課題研究の推進
学科間連携
- 資格取得の推進
地域協働学習の展開

地域との連携・活性化

- ① 益田市全体で協働的・一体的にライフキャリア教育の推進を図る
- ② 課題探究プロジェクト等に視点をあて、地域住民・民間企業等の多様な主体の参画により、主体的・対話的な活動を深めていく
- ③ 市内を中心にして企業の魅力を伝える機会を工夫し、郷土の専門的職業人の育成につなげていく
- ④ 幼保・小・中・高及び公民館等の地域の方々との繋がりを大切にしながら、こども・児童・生徒にとつて互いに有益な地域活動を実施しながら、魅力ある学校作りを進める

益田市未来の担い手コンソーシアム
魅力化コーディネーター

PTA 学校運営協議会 翔陽会

- 一般入試
ミスマッチのない中高接続
- 推薦入試

アドミッションポリシー (求める生徒像)

- (1) 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
- (2) 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
- (3) 基本的な基礎学力を有する生徒

協働学習・実習
幼保・小・中・高
公民館など



汗と感動と挑戦があふれる学校
家庭生徒を鍛え、地域に信頼される学校

出前授業

- 各学科
- PR活動
ホームページ
オープンスクール・部活動体験

令和6年度 益田翔陽高等学校スクール・ポリシー

校訓 **創造・敬愛・誠実** 「創造性を發揮し、敬愛の心を持ち、誠実に生きる生徒を目指す」

教育目標 (1) 旺盛な研究心を持とう (2) お互いの心を尊重しよう (3) 郷土を愛する心を持とう

目指す学校像

★汗と感動と挑戦があふれる学校

生徒を鍛え、地域に開かれ、家庭・地域に信頼される学校

★総合的な人間力を身につけ自立して社会貢献できる人材の育成を目指す学校

- ① 学ぶ力（創造） ② 自己実現力（自律・自立） ③ 郷土愛と思いやり力（敬愛）
 - ④ 社会貢献力（信頼） ⑤ 基礎的体力（健康）
- をバランスよく育む学校

★自立して社会貢献する専門的職業人の育成を目指す学校

- ① 自らが体を積極的に動かす
 - ② ひた向きに努力することにより知識・技術を高める
 - ③ 挑戦する気持ちとあきらめない強い心をもつ
- 以上のことができる教育活動を提供して、生徒の可能性を引き出す学校

教育課程編成・実施方針～このような学びをします～

●基礎学力の定着とキャリア教育

…「翔陽スタンダード：授業の流れ方」から基礎学力の確実な習得と、農業クラブ、家庭クラブ、翔陽していや部活動との両立を実践し、計画性のある自立した生活

●県内唯一の複合型専門高校として、各学科の特色を活かした実習を通じた職業人の育成

… 積極的な資格取得へ挑戦と、各学科ならではの魅力ある選択科目を学べ、学科間連携の課題実施

●地域を意識した活動を通じて、働くことの意義や喜びを実感し、郷土や社会を支える協働力養成

…益田市全体でライフキャリア教育の推進を行い、課題研究等で地域住民・民間企業等との連携、幼保・小・中・高校及び公民館等と繋がる地域活動の展開

生徒育成方針～このような力を伸ばします～

- 自己管理力・・・挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
- 対人能力・・・自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- 自己実現力・・・基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り、進路実現にチャレンジする生徒
- 社会貢献力・・・社会との多様な関わりを通して、自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒

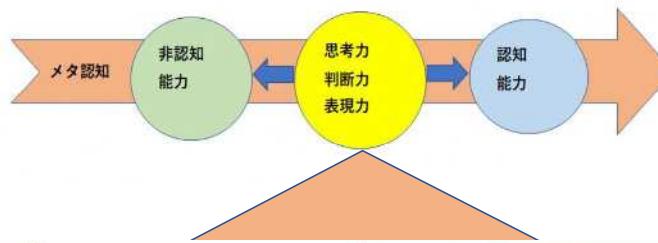
生徒募集方針～このような皆さんを待っています～

- ▼ 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
- ▼ 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
- ▼ 基本的な生活習慣が身につき、着実な基礎学力を有する生徒

令和5年度 島根県立吉賀高等学校 サクラマスプロジェクト グランドデザイン

校訓	生徒育成方針 (グラデュエーション・ポリシー)
至誠 創造 努力 ～まじめに あらたに ひたむきに～	1 自他を尊重し、他者と協働できる人間の育成
合い言葉	2 当事者意識を持ち、粘り強く挑戦する人間の育成
「小さな学校で、大きな夢を」	3 答のない課題を解決するために行動する人間の育成
生徒募集方針 (アドミッション・ポリシー)	4 広い視野に立ち、未来を想像・創造できる人間の育成
(吉賀町サクラマスプロジェクト第二期と連動)	教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)
1 地域の様々な人と交流し、力を合わせることができる生徒	1 生徒の意思や判断を尊重し、対話を通してビジョンを実現する教育活動
2 地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う生徒	2 個別最適な学びを保障する少人数指導とキャリア教育
3 地域の現状を知り、ふるさとの未来に向けて行動できる生徒	3 多様な人々と協働し、未来を創るアントレプレナーシップ教育
4 地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける生徒	4 持続可能な地域づくりを目指す環境教育と地域クラブ活動

「サクラマスプロジェクト」吉賀高校で育成したい資質・能力



～非認知能力8項目～

人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
自他を尊重する力 自分と他者を大切にし、多様性を認めることができる	当事者意識 何事にも自分ごととして取り組むことができる	計画・実行力 目標達成までのプランを立て、実行に移すことができる	想像力 他者の考え方やこれから起こることを想像することができる
協働する力 多様性を尊重しながら合意を形成し、他者と協働できる	挑戦する力 少々困難に思えることでも黙々とチャレンジする	振り返り学ぶ力 失敗や成功の原因を明らかにし、次の実践に活かすことができる	広い視野 地域や世界の人々から様々な情報を収集して自分の考え方を形成できる

3年：地域・社会に貢献できる資質を身につける

学習活動	アントレプレナーシップ教育【課題発展期】	各種活動	キャリアプランニング			
・進路実現のために必要な学力を伸長 ・表現力（口頭・論述）向上 ・より論理的な思考力を身につける ・主体的・計画的な学習の継続	日々の授業 入試対策 スタディサプリ よしか塾NEXT	・自己と地域の未来を創るアシを発展 ・社会に主体的に関わる意識を高める ・社会に向かって積極的に発信する ・具体的な社会貢献につなげる	・地域行事や伝統の継承 ・主権者教育 ・消費者教育 ・学園祭でのリーダーシップ ・異年齢、異学年との交流	・生徒会活動 ・部活動や生徒会の主体的な運営 ・文化祭 ・地域クラブ ・部活動	・志望理由を明確に表現できる ・進路実現のための課題解決ができる ・自己について自信を持って表現できる ・進路を切り拓く	・志望校・職対策 ・進路が イダス ・進路実現 ・キャリア・バースポート

2年：地域・社会と関わる上で必要な資質を身につける

学習活動	アントレプレナーシップ教育【課題解決期】	各種活動	キャリアプランニング			
・基礎力の補強、苦手の克服 ・表現力、応用力の育成 ・主体的・計画的な学習の継続 ・対話的に学びを深める	日々の授業 到達度テスト スタディサプリ よしか塾NEXT	・自己と地域の未来を創るアシを考案 ・実現性を高めるための試行錯誤 ・多様な他者との協働 ・忍耐強く、挑戦する	・地域行事への継続的参加 ・部活動の主体的な運営 ・生徒会活動の運営 ・他者と協働し、経験を増やす	・生徒会活動 ・文化祭 ・地域クラブ ・部活動	・志望進路の具体化 ・自己の強みやできることを伸ばす ・進路実現に必要な力をつける ・希望進路につながる経験を積む	・志望校・職調べ ・進路が イダス ・適性検査 ・キャリア・バースポート

1年：地域・社会の一員として学ぶための基本的な資質を身につける

学習活動	アントレプレナーシップ教育【課題発見期】	各種活動	キャリアプランニング			
・基礎的知識・技能の習得 ・主体的に学習を進める ・計画的に学習を進める ・対話的に学びを深める	日々の授業 到達度テスト スタディサプリ よしか塾NEXT	・地域のありたい未来を考える ・地域の中で間を発見する ・探究の進め方を学ぶ ・マナーや表現方法を学ぶ	・地域行事への参加 ・部活動への積極的加入 ・多様な人と関わりをもつ ・他者と協働し、経験を増やす	・生徒会活動 ・文化祭 ・地域クラブ ・部活動	・多様な働き方や生き方を知る ・自己の強みや適性を知る ・自己の進路の選択肢を考える ・進路実現に必要な力を知る	・文理選択 ・進路が イダス ・適性検査 ・キャリア・バースポート

吉賀高等学校スクール・ポリシー

① 育成を目指す資質・能力に関する方針

(生徒育成方針、グラデュエーション・ポリシー)

- 1 自他を尊重し、他者と協働できる人間の育成
- 2 当事者意識を持ち、粘り強く挑戦する人間の育成
- 3 答のない課題を解決するために行動する人間の育成
- 4 広い視野に立ち、未来を想像・創造できる人間の育成

② 教育課程の編成及び実施に関する方針

(教育課程編成・実施方針、カリキュラム・ポリシー)

- 1 生徒の意思や判断を尊重し、対話を通してビジョンを実現する教育活動
- 2 個別最適な学びを保障する少人数指導とキャリア教育
- 3 多様な人々と協働し、未来を創るアントレプレナーシップ教育
- 4 持続可能な地域づくりを目指す環境教育と地域クラブ活動

③ 入学者の受け入れに関する方針

(生徒募集方針、アドミッション・ポリシー)

- 1 地域の様々な人と交流し、力を合わせることができる生徒
- 2 地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う生徒
- 3 地域の現状を知り、ふるさとの未来に向けて行動できる生徒
- 4 地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける生徒

世界で活躍する人を津和野町で育てる

あの山の向こうの世界に 伍する者であれ

★どんな人を育てたいか



知的好奇心に富み、
生涯学ぼうとする姿勢を身につけた人

豊かな感性と想像力を持ち、異なる意見を尊重して、
他者との関係を築く人

広い視野で俯瞰し、批判的思考と問題意識を持った当事者として行動する人

世界の動向に关心を持ち、
志を遂げようとする気概を抱き続ける人

★学校生活で生徒が身につける4のこと

- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1) 各教科の知識・技能 | (3) 国内外の状況を把握する広い視野 |
| (2) 社会人としての常識・判断力 | (4) 自他の心と身体の健康を大切にする姿勢 |

★生徒をどう育てるか

「やってみたい」を「やってみる」3コース

総合コース

基礎から幅広く学び、
実習を通して
教養を身につける

探究コース

総合的な探究の時間を手厚くし、
大学との連携による
学術的な探究学習を行う

自然科学コース

理系進学に対応するため
少人数できめ細かい
指導をする

★どんな生徒に入学して欲しいか

- ・学びを大切にし、学びに本気で向かう姿勢を持つ生徒
- ・自律心を持ち、自他を大切にする生徒
- ・社会との関わりに興味関心を持っている生徒
- ・向上心を持ち、成長しようとする生徒

島根県立津和野高等学校

島根県立津和野高等学校 スクールポリシー

あの山の向こうの世界に伍する者であれ

【学校目標】

世界で活躍する人を津和野町で育てる。

【どんな人を育てたいか】

1. 知的好奇心に富み、生涯学ぼうとする姿勢を身につけた人
2. 豊かな感性と想像力を持ち、異なる意見を尊重して、他者との関係を築く人
3. 広い視野で俯瞰し、批判的思考と問題意識を持った当事者として行動する人
4. 世界の動向に关心を持ち、志を遂げようとする気概を抱き続ける人

【生徒に何を身につけさせるか】

1. 各教科の知識・技能
2. 社会人としての常識・判断力
3. 国内外の状況を把握する広い視野
4. 自他の心と身体の健康を大切にする姿勢

【生徒をどう育てるか】

1. 総合的な探究の時間を使い、身近なことや地域についての「問い合わせ」を見つけて、探究マインドを養う。
2. 津和野の「まち・ひと・こと」という学びの土壤で財団法人つわの学びみらいと協働して生徒を育てる。
〈「やってみたい」を「やってみる」3コース〉
◇ 総合コース
基礎から幅広く学び、実習を通して教養を身につける。
◇ 探究コース
総合的な探究の時間を手厚くし、大学との連携による学術的な探究学習を行う。
◇ 自然科学コース
理系進学に対応するため少人数できめ細かい指導をする。

【どんな生徒に入学してほしいか】

1. 学びを大切にし、学びに本気で向かう姿勢を持つ生徒
2. 自律心を持ち、自他を大切にする生徒
3. 社会との関わりに興味関心を持っている生徒
4. 向上心を持ち、成長しようとする生徒



隠岐高等学校グランドデザイン

健やかにして 智を以って 未来を拓く

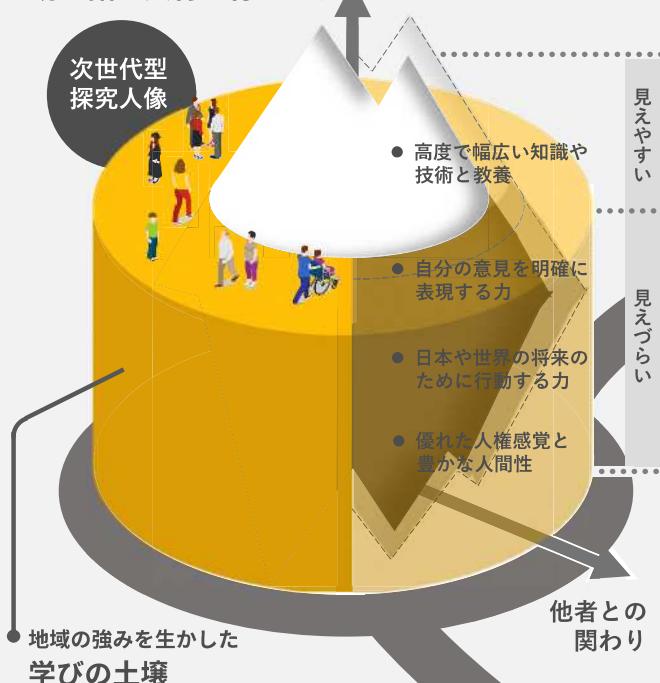


教育目標

健康で確かな学力を持ち、
自立する生徒を育成する

グラデュエーション・ポリシー

郷土を愛し、地域や社会の未来を
切り拓く人材を育てます



スクール・ミッション

キャリアデザインのための資質・能力を
育成し、生徒個々の可能性を高めます

普通科

普通教育に関する各教科の専門的な知識や技術を深め大学進学に必要な力を育成

商業科

地域の産業や経済社会の持続的な発展に貢献できる職業人として必要な力を育成

カリキュラム・ポリシー

地域と協働して、主体的、探究的な
学びをすべての学習活動で実践します



重点的に
身につけたい力

批判的
思考力

リフレク
ション力

自己
発信力

3年生

多様な考え方や立場を理解し、成年としての自覚を持って行動する力を養う



商業科

地域産業とビジネスの創造や発展に積極的にかかわる態度と課題解決力を身に付ける



2年生

自らの人生と地域や社会の未来を切り拓こうとする姿勢を身に付ける



高度な知識や技術と経済社会の中で活用できる能力を身に付ける

1年生

他を思いやる心と様々なものの見方ができる感性を磨く



基礎知識や技術と自分を成長させる姿勢・態度を身に付ける



隠岐高等学校魅力化コンソーシアム



アドミッション・ポリシー

本校の特性を理解し、高い志を持ち、
入学を強く希望する人を求めています

- 学びの意義を見いだし、日常の学習に前向きに取り組む
- 部活動やボランティア活動などにチャレンジしようとする

- 隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考える
- 自分を大切にし、他人を思いやる

島根県立隠岐高等学校 スクールポリシー

令和5年4月

1 校訓 健（健やかにして） 智（智を以って） 拓（未来を拓く）

2 学校教育目標（目指すべき資質・能力）
『健康で、確かな学力を持ち、自立する生徒を育成する』

3 本校の使命【スクール・ミッション】（目指すべき学校像）
キャリア・デザインのための資質・能力を育成し、生徒個々の可能性を高めます。
普通科 普通教育に関する各教科の専門的な知識や技術を深め大学進学に必要な力を育成
商業科 地域の産業や経済社会の持続的な発展に貢献できる職業人として必要な力を育成

4 卒業の認定に関する方針【グラデュエーション・ポリシー】（育てたい生徒像）
郷土を愛し、地域や社会の未来を切り拓く人材<次世代型探究人>を育てます。
・高度で幅広い知識や技術と教養を身につけた生徒（知識・技能）
・自分の意見を明確にして表現することができる生徒（思考力・判断力・表現力）
・隠岐地域を出発点として日本や世界の将来のために行動する生徒（学びに向かう力）
・優れた人権感覚と豊かな人間性を備えた生徒（人間性）

5 各学年・商業科の指導方針

◆ 重点的に身に付けたい3つの力

批判的思考力（広い視野・情報活用能力）・リフレクション力（問題解決意識）・自己発信力（表現力）

学年の基本指導方針

1年生 他を思いやる心を育て、様々なものの見方ができる感性を磨く。
2年生 自らの人生と地域や社会の未来を切り拓こうとする姿勢を身に付ける。
3年生 多様な考え方や立場を理解し、成年としての自覚を持って行動する力を養う。

商業科の指導方針

1年生 基礎基本の知識や技術と、自分を成長させる姿勢・態度を身につける。
2年生 高度な知識や技術と、経済社会の中で活用できる能力を身につける。
3年生 地域産業とビジネスの創造や発展に積極的に関わる態度と、課題解決能力を身につける。

6 教育課程の編成・実施方針【カリキュラム・ポリシー】

地域と協働して、主体的、探究的な学びをすべての学習活動で実践します。

何を学ぶか

・これから時代に必要な資質・能力を踏まえた教科の専門的な学習を行います。
・ビジネスの基礎を学び、専門性を追求し、商業系資格取得を目指します。（商業科）
・隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力と課題解決について学びます。
・特別活動や部活動に積極的に参加し、集団活動と個人の役割について学びます。

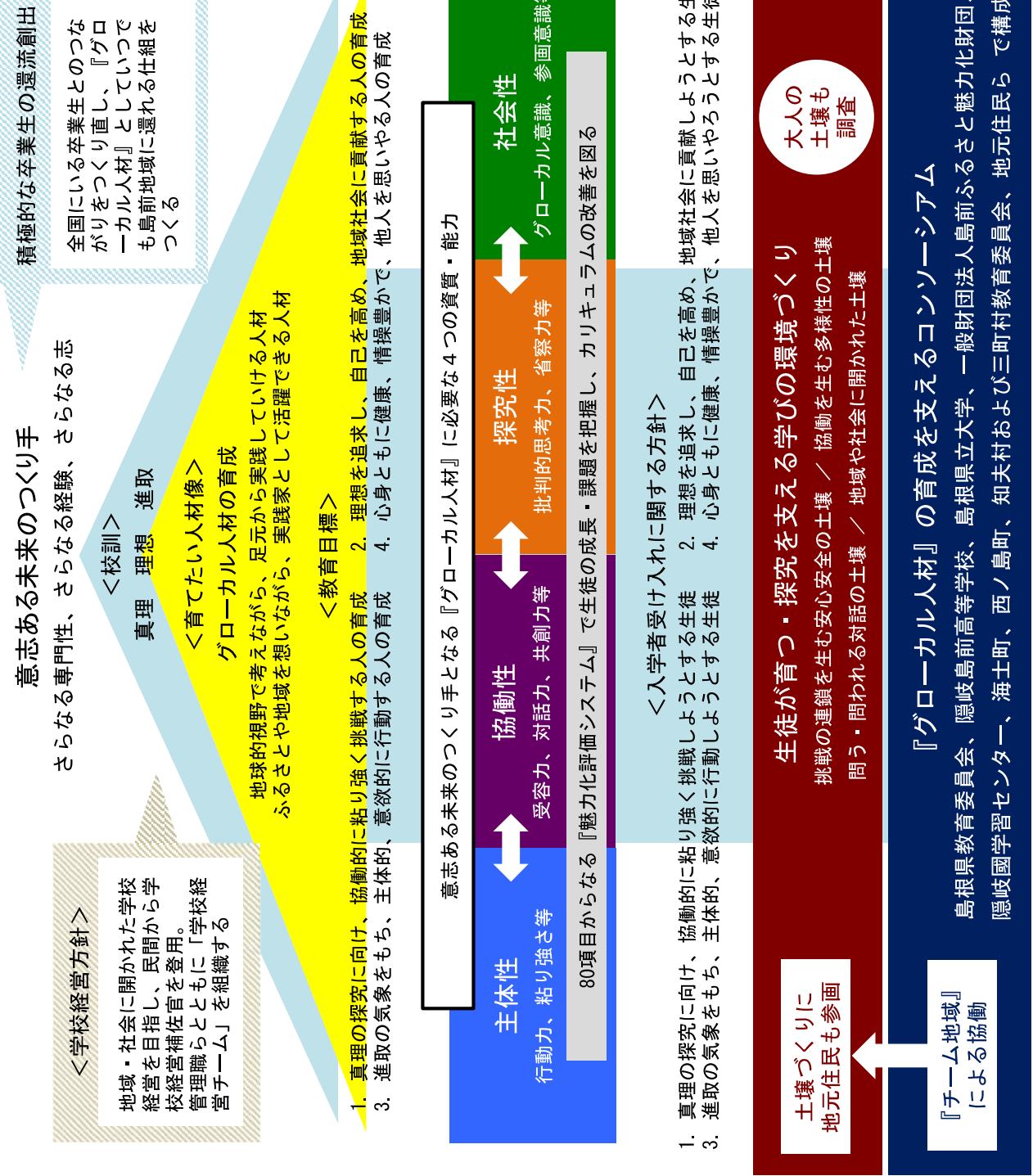
どのように学ぶか

・多様な進路希望に応じた教育課程で、選択科目の幅を広げて授業を行います。
・I C Tを積極的に活用し、わかる授業の実践と生徒の表現活動の機会を広げます。
・隠岐の島町や企業、大学の支援を受けて、地域課題解決型の学習に取り組みます。
・SDG s の理念を踏まえて、教育活動に取り組みます。

7 入学者の受け入れに関する方針【アドミッション・ポリシー】（求める生徒像）

隠岐高校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する人を求めています。

・学びの意義を見いだし、日常の学習に前向きに取り組むことができる人
・部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする人
・隠岐の島の環境や地域社会に关心を持ち、未来について考えることができる人
・自分を大切にし、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる人



隠岐島前高校スクールポリシー
「グローカル人材」の育成

— グラデュエーション・ポリシー (Graduation Policy) —

- ① 真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する
→ すぐに答えのない課題に対しても、問い合わせを立てながら粘り強く試行し、自他のよさや強み、つながりを活用しながら協働的に互いの資質・能力を高め合うことができる
- ② 理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する
→ よりよい未来の実現に向けて理想や目標を高く持ちながら、目の前のことを大切に積み重ねていくことができる。身の回りの近い存在に対して貢献することができる
- ③ 進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する
→ 目の前に立ち現れる事象を積極的に理解しようと当事者意識を持ち、またその事象を何とかしようと現場で自らが率先して手足を動かし、泥臭く行動する
- ④ 心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる
→ 自分自身の心身の健康状態や情緒を理解し、他者を思いやった上での感情表現や人間関係の構築ができる

— カリキュラム・ポリシー (Curriculum Policy) —

〈両学科共通の教育課程方針〉

学ぶ喜びを感じながら、主体的・協働的・探究的・社会的に学びを深める

- ・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
- ・到達目標（資質・能力等）を明示し、全ての生徒が基礎・基本の力を身に付ける
- ・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
- ・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に活用する
- ・実社会や実生活における複雑な事象を対象に、
 気づく → 考える → 話し合う → 実践する（巻き込む） → 振り返る → 気づく → …
の探究サイクルを身に付ける
- ・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローカルな場面で実践や行動に移す

〈普通科（2年次以降）の教育課程方針〉

大学入学共通テストや私立大学入学を志す生徒を中心に、確かな学力の定着を目指す

- ・離島にいながらにして一般的な「普通科」教育課程
- ・総合的な探究の時間「夢探究」等の地域資源を活用した特色ある教科・科目が学べる環境

〈地域共創科（2年次以降）の教育課程方針〉

多様な進路を多様な形態で目指し、島前地域でしか学ぶことのできない特徴的な教育課程

- ・総合的な探究の時間や新設する学校設定科目とのスムーズな往還
- ・地域社会とのつながりを活かした学び
- ・教科・科目で身に付けた資質・能力を地域での未来共創の実践に活用

— アドミッション・ポリシー (Admission Policy) —

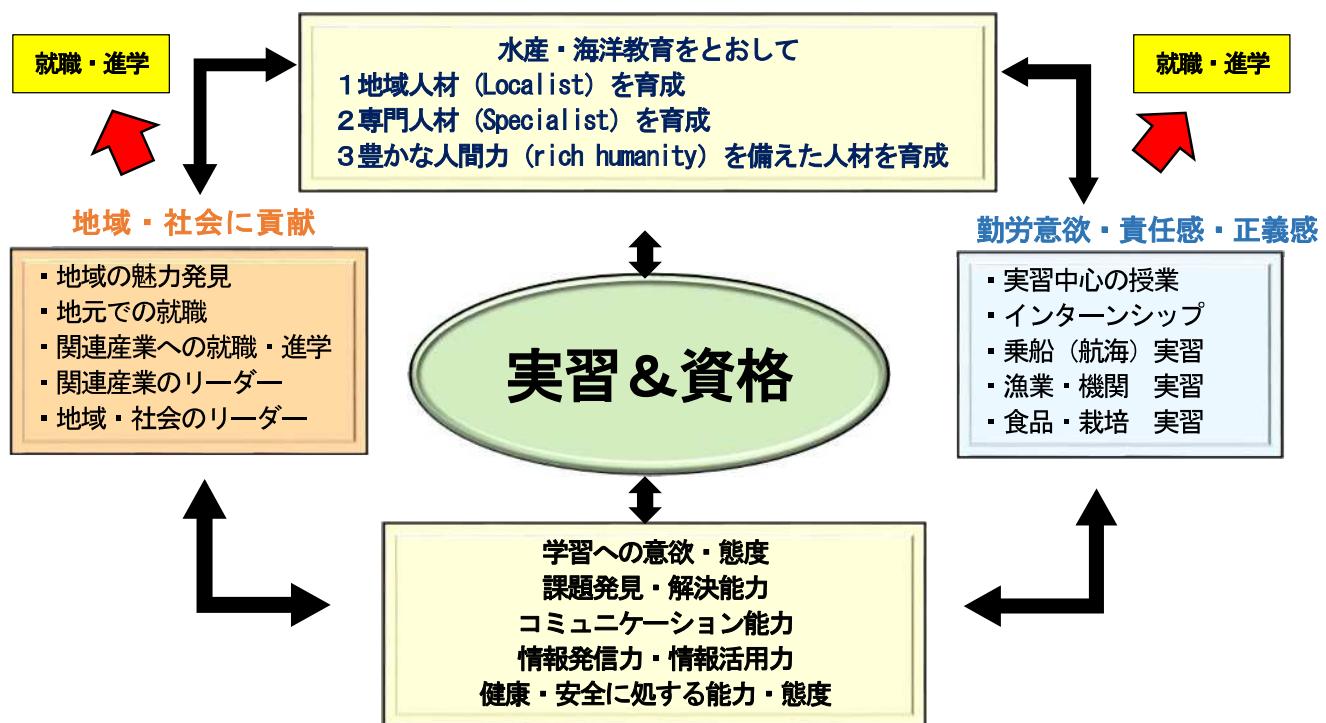
- ① 真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒
→ 主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している
 多様な他者を価値ある存在として尊重することができる
- ② 理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒
→ 前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている
 地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる
- ③ 進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒
→ 周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠実に実行することができる
 自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を持っている
- ④ 心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒
→ 自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやることができる
 感性を豊かに働かせながら、思いや考え方を基に表現することができる

島根県立隱岐水産高等学校 水産・海洋教育 グランドデザイン

(子どもたちに どのように育ってほしいのか、何を実現していくのか)

入学時に求める生徒像

●明確な目標を持って努力する生徒 ●協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒 ●規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒



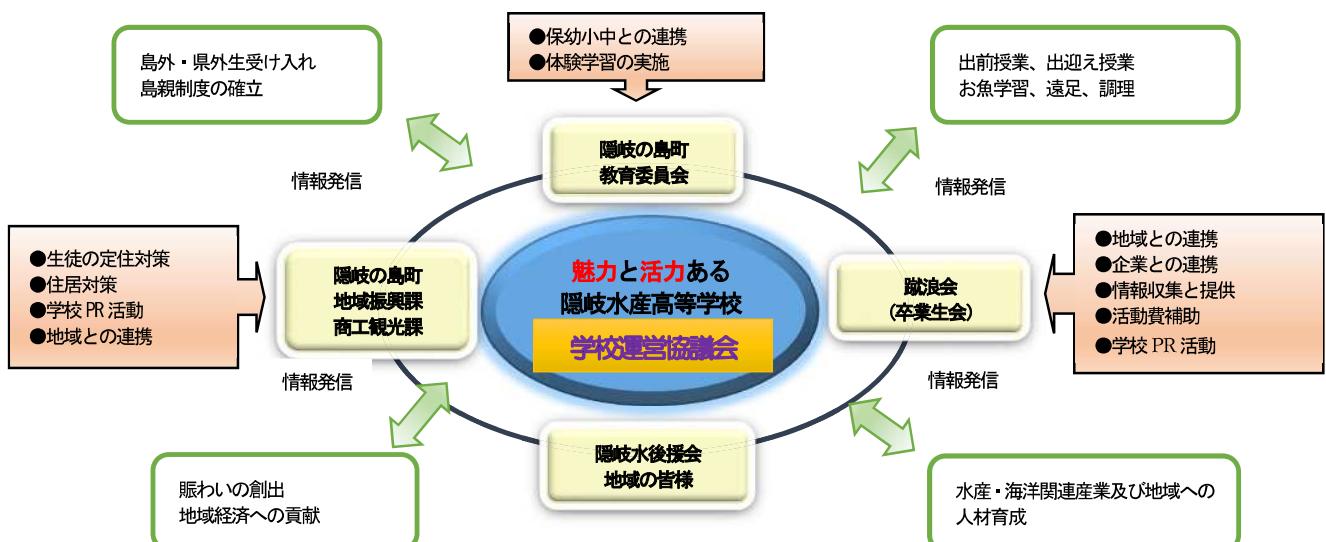
隱岐水産高等学校 教育の わくわく感 !

神 海 丸 実 習
漁 業 (海 洋) 実 習
機 関 実 習
食 品 加 工 実 習
栽 培 実 習

日本最大の練習船による日本一周航海、ハワイ航海 !
全国唯一の実習環境。隣接する実習海面で漁業やマリンスポーツ !
島内唯一の機械・電気・冷凍に関する海洋工学系教育 !
全国一の缶詰生産量 !
県内唯一の栽培系コースによる専門的学習 !

Consortium

県内(隱岐島内)の生徒を大切にしつつ、
全国から生徒を受け入れ切磋琢磨する全国区の高等学校へ !



徳島水産高等学校 学校経営方針 (School policy)
過去経験したことのない時代を迎え 新たな指導、学校行事の構築！

我々のホームグランドは海
全国 46 校 (しかない) 水産高校！より高い差別化！

1 教育環境の再認識！

- (1) 漁業（航海）、機関、食品、栽培、そして漁業専攻科、機関専攻科を設置し、大型練習船を有する学校は 20 校
- (2) 徳島水教育の わくわく感！
 - 神海丸実習：日本最大の練習船による日本一周航海、ハワイ航海
 - 漁業（海洋）実習：全国唯一の実習環境。隣接する実習海面で漁業やマリンスポーツ
 - 機関実習：島内唯一の機械・電気・冷凍に関する海洋工学系教育！
 - 食品加工実習：全国一の缶詰生産量
 - 栽培実習：県内唯一の栽培系コース
- (3) 実験・実習重視の授業時数（総時数の 10 分の 5 以上を配当：学習指導要領）
- (4) 地域（徳島の島町）の支援

2 生徒と教員そして地域がともに成長する開かれた学校（魅力化）

徳島水産高校の教育そのものが魅力満載！

- (1) 地元（県内生）の生徒を大切にしつつ、島外生（県外生）を積極的に受け入れ
互いに切磋琢磨する全国区の高等学校を目指す！
- (2) 生徒：入学してよかったです！ 成長を実感できる生活（資格・部活・実習）
保護者：入学させてよかったです！ 子どもの成長と安心感 教職員への信頼
教職員：勤めてよかったです！ 指導力向上 生徒からの信頼 成長を支える喜び
地域：支援してよかったです！ 学校の魅力を認識。人材育成、地域経済の活性化

3 普通（科）ではない高校！

普通を求めていない！専門的学習（知識技術）、資格取得をとおして

- (1) 生徒が自ら意欲的に取り組む学校生活の展開
- (2) 社会人として必要な資質の育成と基本的生活習慣の確立
- (3) 望ましい勤労観の育成と進路指導の充実
- (4) 人権教育、道徳教育の充実

4 プチ目標設定

身につけさせたい力を明確にしつつ、挑戦できる身近な目標を設定

- (1) 各種国家試験への挑戦
- (2) 乗船実習 カッター訓練 ⇒ 小型船舶 ⇒ 大型船舶 ⇒ 遠洋航海
- (3) 製造実習 月間・年間製造目標個数の設定
- (4) 栽培実習 季節毎の作業目標設定

5 積極的な情報発信

見える化（Visual control）：学校の目標、学習などの活動実態を具体化し、学校は何を目指しているのか？ 生徒はどう取り組んでいるか？担当教員だけではなく、全教職員、保護者、卒業生、地域、中学生にも伝えることにより本校教育をより理解していただくよう努める。

- (1) 保護者・地域・教職員へ学校便り、PTA 便り
- (2) 科便り、コース便り、クラス通信やHP の充実
- (3) 行政（徳島の島町）との連携